

IV 知的障害者調査

1 知的障害者調査の結果のまとめ

(1) 回答者の属性

生活の本拠は、「在宅（自宅、寮等）で暮らしている」かたを対象としています（ただし、抽出時と入所等の時期の差によって「入所等している」と回答したかたは、集計に含めていません）。

年齢は、「18～29 歳」「40～49 歳」の順に多くなっています。同居家族は、「母」「父」の順に多くなっています。

主な収入は、「年金」「手当（障害者手当、福祉手当など）」の順に多くなっています。

愛の手帳（療育手帳）を取得した時の年齢は、「6～17 歳までの間」が最も多く、度数は、「4 度」が最も多くなっています。

医療機関の受診状況は、「通院している」が最も多くなっています。受けている医療処置は、「特にない」を除くと、「吸入（ネブライザー）」が 1.7%となっています。医療保険サービスの利用状況は、「特にない」を除くと、「精神科デイケア」が 3.8%となっています。

かかりつけ医の有無は、「持っている」が 74.6%、「持っていない」が 22.9%となっています。かかりつけ医を持っていない理由は、「今後必要と思うが今は必要でない」が最も多くなっています。

(2) 福祉に関する情報や相談

福祉に関する情報の入手手段は、「広報紙（東京都・豊島区）」が最も多く、よく利用する相談窓口は、「区の障害福祉課」「特にない」の順に多くなっています。相談対応の満足度は、「おおむね満足している」が最も多くなっています。

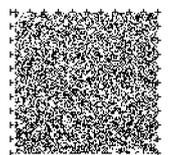
相談対応に不満を感じる理由は、「十分な助言が得られない」が最も多くなっています。

(3) 介助について

介助の必要性は、「必要でない」が 50.8%と最も多く、次いで「外で必要である」が 33.1%となっています。主な介助者は、「父・母」が最も多くなっています。年齢は、「40 歳～64 歳」「65 歳～74 歳」の順に多くなっています。

(4) 就労の状況

現在の就労状況と今後の就労意向は、「今、仕事・作業しており、今後も続けたい」が最も多く、就労の形態は、「福祉作業所・就労継続支援 B 型（雇用契約を結んでいない）・地域活動支援センター」「パート・アルバイト等の短時間就労」「障害者雇用による就労」の順に多くなっています。月収は、



IV 知的障害者調査

1 知的障害者調査の結果のまとめ

「10万円以上 20万円未満」「1万円未満」「5万円以上 10万円未満」の順に多くなっています。

仕事・作業を見つけた方法は、「区の機関（障害福祉課、東部・西部障害支援センター、施設・就労支援グループ等）」「学校の紹介」の順に多くなっています。悩みや不安は、「特に悩みや不満はない」「人間関係がうまく行かない」「なんとなく行きたくない時がある」の順に多くなっています。

今、仕事・作業をしていないかたのその主な理由は、「障害が重い」「障害の程度にあった仕事がない」の順に多くなっています。

今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたいかたの今後希望する就労の形態は、「障害者雇用による就労」が最も多くなっています。

(5) サービスの利用や今後の利用

「現在利用しているサービス」は、「通所サービス（就労継続支援、生活介護など）」、「今後利用したいサービス」は、「短期入所（ショートステイ）（介護保険サービスを含まない）」と「共同生活援助（グループホーム）」が最も多くなっています。

介護保険の認定の状況は、「要支援1」「要支援2」が最も多くなっています。利用している介護保険サービスは、「通所介護（デイサービス）」「短期入所（ショートステイ）」の順に多くなっています。

(6) 社会参加等

最近1年間に行った活動は、「買い物」「外食」の順に多くなっています。活動しにくい理由は、「活動しにくいと感じない」を除くと、「興味を感じる活動がない」が最も多くなっています。

近所つき合いは、「あいさつ程度はしている」が最も多くなっています。

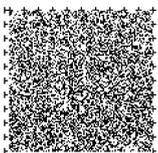
地域のかたがたの障害・病気に対する理解は、「わかってもらえている」「わかってもらえている」と「だいたいわかってもらえている」の合計が51.2%、「わかってもらえていない」「あまりわかってもらえていない」と「わかってもらえていない」の合計が40.2%となっています。

障害のない人との交流は、「ほとんどない」が最も多くなっています。障害者団体の活動に参加していない理由は、「活動内容がわからない」が最も多くなっています。

運動やスポーツへの活動意向と現況は、「運動やスポーツに興味がないため行っていない」が最も多くなっています。実施頻度は、「週に1～2日」が最も多くなっています。また、運動やスポーツを行っていくと感じることは、「一緒に運動やスポーツをする友人がいない」が最も多くなっています。

(7) 意思疎通の状況

コミュニケーションに困った場所・場面は、「特に困ったことはない」を除くと、「電話」が最も多くなっています。



(8) 障害者の権利

障害者の権利を守るために充実すべき内容は、「いろいろな障害への差別がなくなること」が最も多くなっています。

成年後見制度の利用意向は、「わからない」が最も多くなっています。

虐待を受けた経験は、「ない」が73.7%、「ある」が14.8%となっています。虐待の内容は、「怒鳴る、悪口を言う、仲間に入れない、わざと無視をするなど(心理的虐待)」が最も多くなっています。受けたことがある虐待の相手は、「家族、親族、一緒に住んでいる人など」「働いている場所の人」の順に多くなっています。相談をした相手は、「家族」「相談していない」の順に多くなっています。

障害者への差別は、《感じる》(「よく感じる」と「時々感じる」の合計)が33.0%、《感じない》(「あまり感じない」と「全く感じない」の合計)が52.8%となっています。どのようなときに差別を感じるかでは、「区の施設や電車やバスを使うとき」が最も多くなっています。

差別の相談経験は、「ない」が70.8%、「ある」が7.2%となっています。相談先は、「区の障害福祉課」が最も多くなっています。

選挙への参加状況は、「毎回行く」「行っていない」の順に多くなっています。選挙に行かないかたの理由は、「選挙や候補者のことが分からない」が最も多くなっています。

(9) 外出の状況

外出の頻度は、「ほぼ毎日」が最も多くなっています。よく利用する外出手段は、「電車・地下鉄」が最も多くなっています。

外出時にけがをした経験は、「ない」が81.8%、「ある」が10.2%となっています。けがをしたことがあるかたの理由は、「歩道などの段差」が最も多くなっています。外出時に危険を感じたことは、「走っている自転車」が最も多くなっています。

自宅内でけがをした経験は、「ない」が87.3%、「ある」が4.2%となっています。場所は、「階段」と「居間」が最も多くなっています。

まちのバリアフリーについての満足度は、《満足》(「とても満足している」と「おおむね満足している」の合計)が57.2%、《不満》(「やや不満である」と「とても不満である」の合計)が27.5%となっています。

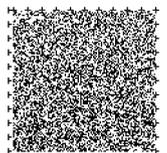
(10) 防災の意識・対策

豊島区障害者防災の手引きの認知度は、「知らない」が72.0%、「知っている」が22.9%となっています。

区の防災対策の認知度は、「ヘルプカード」が最も多くなっています。

日常的な防災意識と防災対策の実施状況は、「防災について少しは意識しているが、具体的な対策はしていない」が最も多くなっています。具体的に行っている準備は、「持出し物品などの準備をしている」が最も多くなっています。

災害時を想定した対応方法に対する安心感は、「やや不安である」が最も多くなっています。

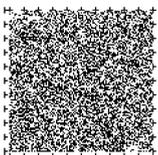


IV 知的障害者調査

1 知的障害者調査の結果のまとめ

(11) 豊島区の今後のありかたについて

取り組みで重要だと思うことは、「給付金や手当の充実」「障害を理解してもらうための活動」の順に多くなっています。



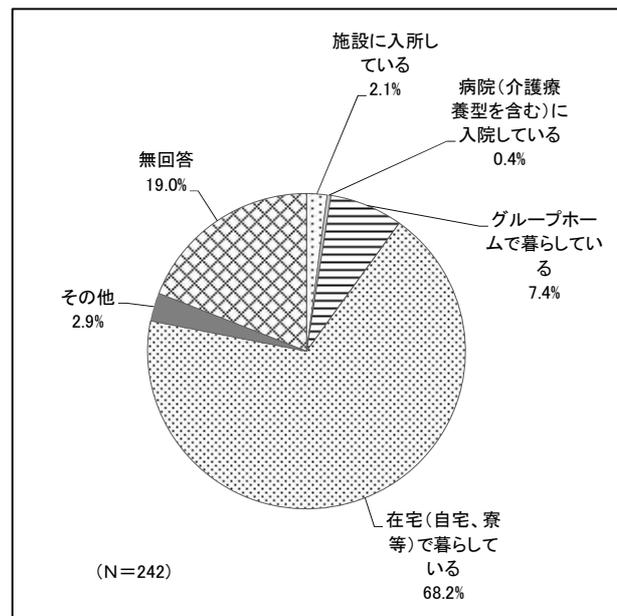
2 回答者の属性

(1) 生活の本拠

あなたがいま、生活しているところは、どちらですか。(〇は1つ)

※「施設に入所している」、「病院(介護療養型を含む)に入院している」と回答したかたは調査はここで終了とし、以下の集計には含みません。

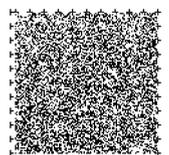
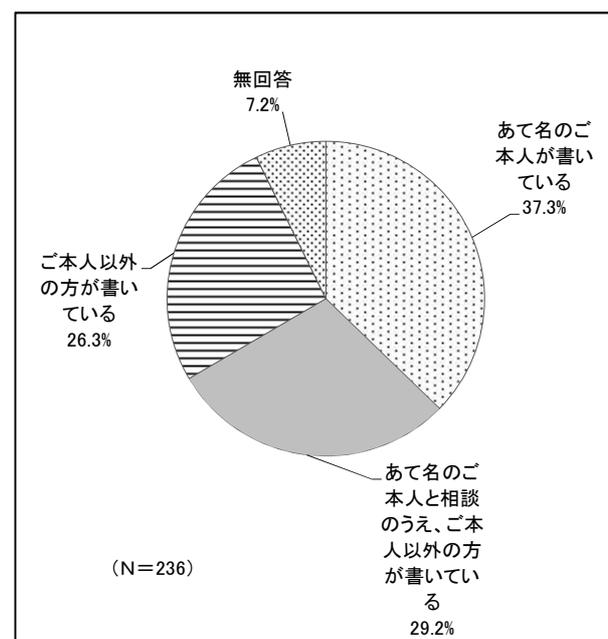
生活の本拠は、「在宅(自宅、寮等)で暮らしている」が68.2%と多くなっています。



(2) 調査票記入者

問1 ご記入者は、調査票のあて名になっていたかたからみて、どなたにあたりますか。(〇は1つ)

調査票記入者は、「あて名のご本人が書いている」が37.3%、「あて名のご本人と相談のうえ、ご本人以外のかたが書いている」が29.2%、「ご本人以外のかたが書いている」が26.3%となっています。



IV 知的障害者調査

2 回答者の属性

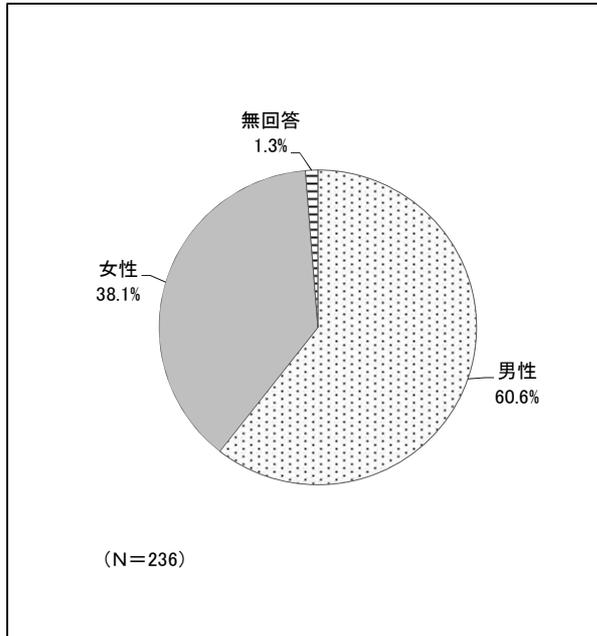
(3) 性別・年齢

問2 あなたの性別と年齢(本日の満年齢)を教えてください。

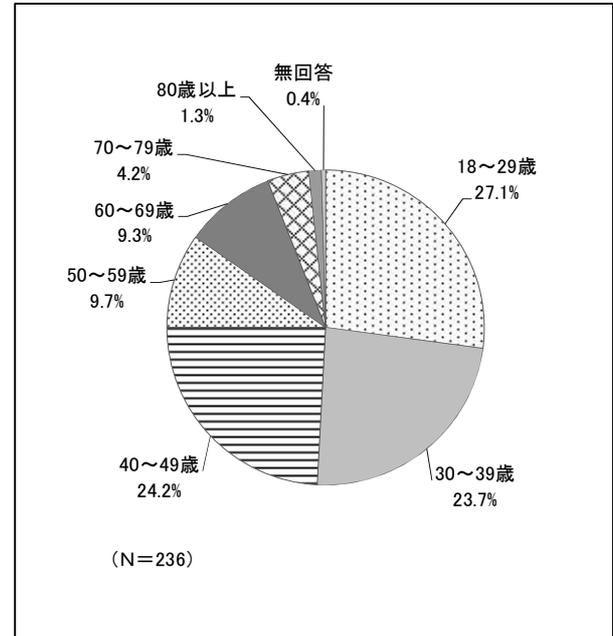
性別は、「男性」が60.6%、「女性」が38.1%となっています。

年齢は、「18～29歳」が27.1%、「40～49歳」が24.2%となっています。

<性別>



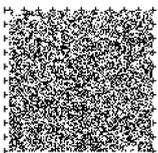
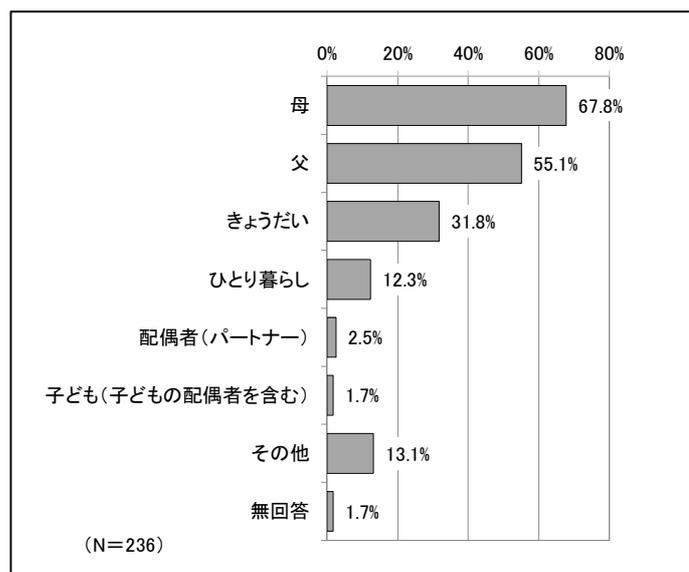
<年齢>



(4) 同居家族

問3 あなたと一緒に住んでいるご家族に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

同居家族は、「母」が67.8%、「父」が55.1%となっています。

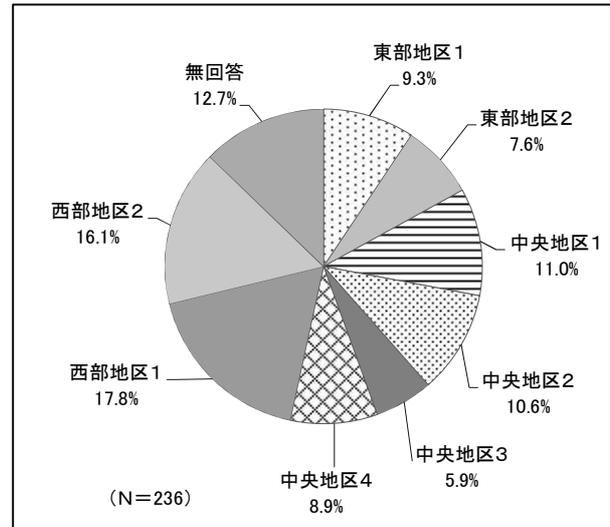


(5) 居住地区

問4 あなたのお住まいの地区はどこですか。

居住地区は、「西部地区1」が17.8%、「西部地区2」が16.1%となっています。

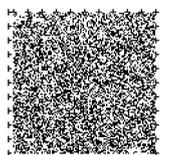
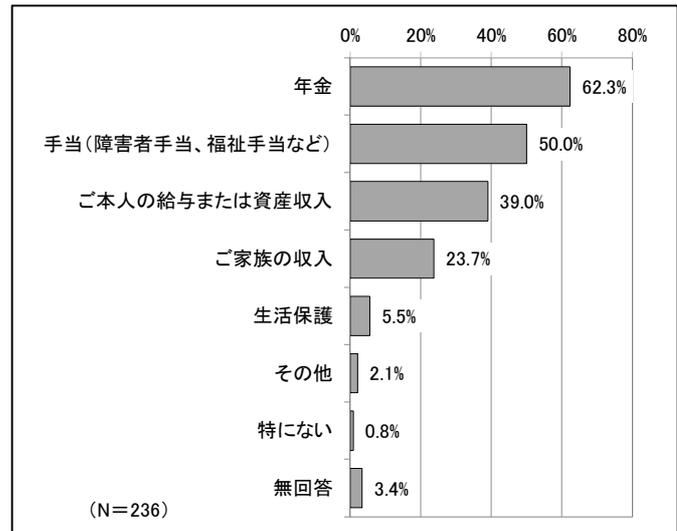
(居住地区の内訳は p. 4 を参照)



(6) 収入

問5 あなたの主な収入は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

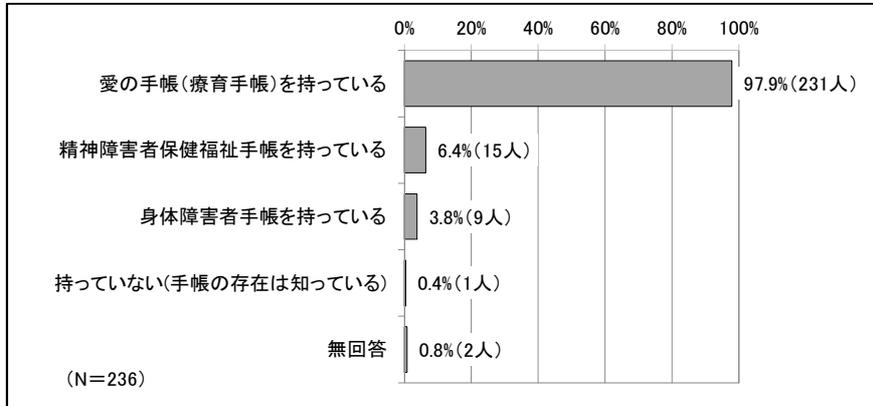
主な収入は、「年金」が62.3%と最も多く、次いで「手当（障害者手当、福祉手当）」が50.0%となっています。



(7) 所有している障害者手帳

問6 あなたは、障害者手帳を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

愛の手帳(療育手帳)の他に、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が6.4%、「身体障害者手帳を持っている」が3.8%となっています。



※今回、アンケートは愛の手帳所持者に送付していますが、回答結果はアンケートに回答したかたの集計値となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載:

「持っていない(手帳の存在を知らない)」

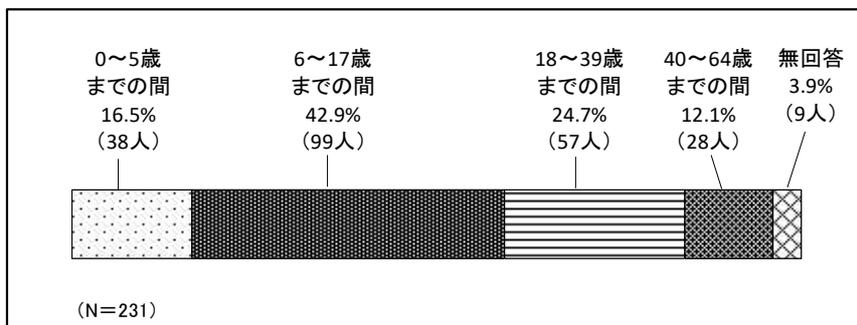
(8) 障害者手帳を取得した時の年齢

【問6で、愛の手帳(療育手帳)、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っているかたのみ】

問6-1 初めて手帳をとったのは何歳の時ですか。(手帳ごとに○は1つ)

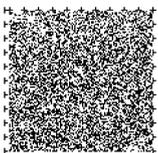
①愛の手帳(療育手帳)

愛の手帳(療育手帳)を取得した時の年齢は、「6~17歳までの間」が42.9%で最も多く、次いで「18~39歳までの間」が24.7%となっています。



※以下は回答者0人のため未掲載:

「65歳以上」



②身体障害者手帳

身体障害者手帳を取得した時の年齢は、9人中、「0～5歳までの間」が3人、「18～39歳までの間」が1人、「40～64歳までの間」が4人、「無回答」が1人となっています。

③精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳を取得した時の年齢は、15人中、「6～17歳までの間」が3人、「18～39歳までの間」が8人、「40～64歳までの間」が3人、「無回答」が1人となっています。

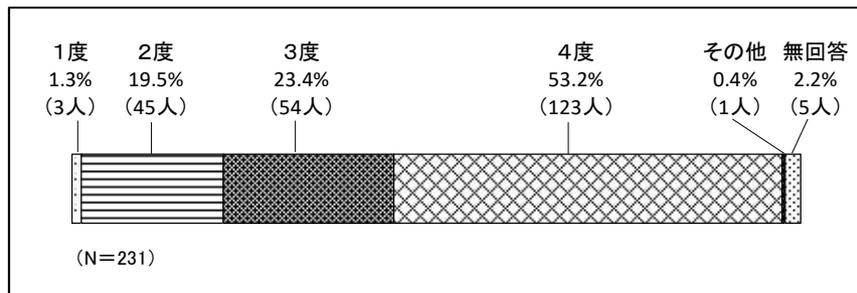
(9) 手帳の等級、程度

【問6で、愛の手帳(療育手帳)、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っているかたのみ】

問6-2 手帳の等級、程度を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

①愛の手帳(療育手帳)

愛の手帳(療育手帳)の度数は、「4度」が53.2%と最も多く、次いで「3度」が23.4%となっています。



②-1 身体障害者手帳(種別)

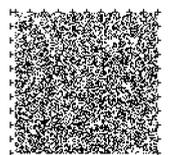
身体障害者手帳の種別は、9人中、「肢体不自由」が5人、「聴覚障害」が1人、「無回答」が3人となっています。

②-2 身体障害者手帳(等級)

身体障害者手帳の等級は、9人中、「2級」が1人、「5級」が5人、「無回答」が3人となっています。

③精神障害者保健福祉手帳

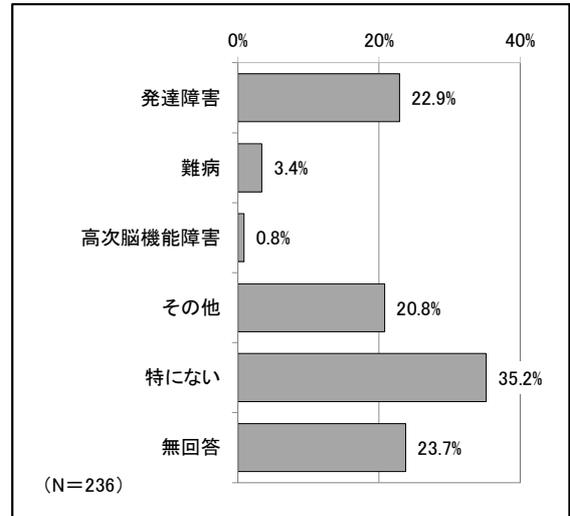
精神障害者保健福祉手帳の等級は、15人中、「1級」が1人、「2級」が5人、「3級」が7人、「無回答」が2人となっています。



(10) 他にある障害等

問7 他に障害や病気があれば教えてください。(あてはまるものすべてに○)

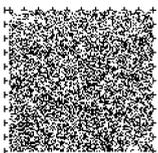
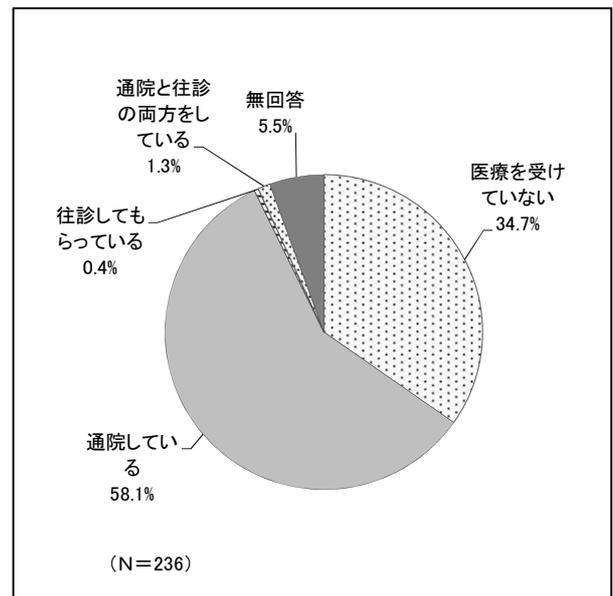
他にある障害等は、「特にない」を除くと、「発達障害」が22.9%となっています。



(11) 医療機関の受診状況

問8 あなたは、障害や病気のために、現在、医療を受けていますか。(○は1つ)

医療機関の受診状況は、「通院している」が58.1%と最も多く、次いで「医療を受けていない」が34.7%となっています。



(12) 生活習慣病について

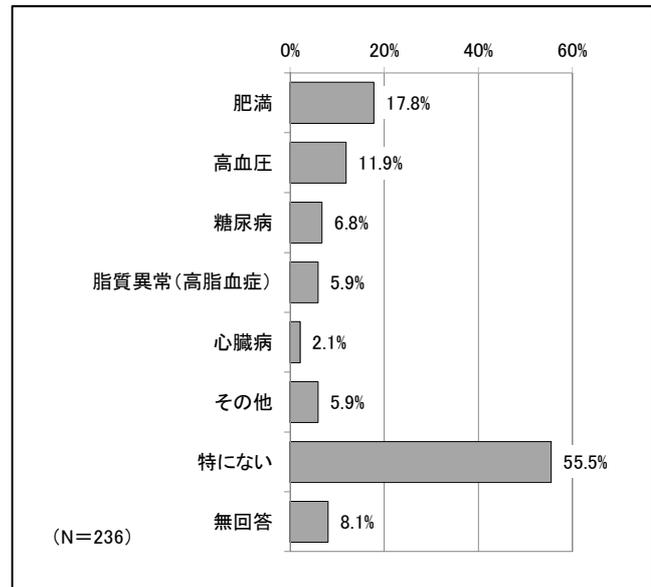
問9 あなたは、生活習慣病がありますか。(あてはまるものすべてに○)

生活習慣病は、「特にない」を除くと、「肥満」が17.8%と最も多く、次いで「高血圧」が11.9%となっています。

年齢別で見ると、50歳代までは「肥満」、60歳代以上は「高血圧」が最も多くなっています。

※以下は回答者0人のため未掲載：

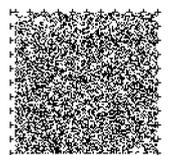
「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」



【年齢別】

生活習慣病		回答者数	高血圧	脂質異常 (高脂血症)	糖尿病	心臓病	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	肥満	その他	特にない	無回答
年齢											
全体	人数	236	28	14	16	5	0	42	14	131	19
	構成比		11.9%	5.9%	6.8%	2.1%	0.0%	17.8%	5.9%	55.5%	8.1%
18~29歳	人数	64	0	2	0	1	0	9	3	49	1
	構成比		0.0%	3.1%	0.0%	1.6%	0.0%	14.1%	4.7%	76.6%	1.6%
30~39歳	人数	56	4	3	4	0	0	10	4	33	6
	構成比		7.1%	5.4%	7.1%	0.0%	0.0%	17.9%	7.1%	58.9%	10.7%
40~49歳	人数	57	5	5	5	1	0	12	3	28	6
	構成比		8.8%	8.8%	8.8%	1.8%	0.0%	21.1%	5.3%	49.1%	10.5%
50~59歳	人数	23	3	2	1	0	0	6	2	9	2
	構成比		13.0%	8.7%	4.3%	0.0%	0.0%	26.1%	8.7%	39.1%	8.7%
60~69歳	人数	22	9	1	4	2	0	4	1	9	2
	構成比		40.9%	4.5%	18.2%	9.1%	0.0%	18.2%	4.5%	40.9%	9.1%
70~79歳	人数	10	5	1	0	1	0	0	1	3	1
	構成比		50.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	30.0%	10.0%
80歳以上	人数	3	2	0	2	0	0	1	0	0	0
	構成比		66.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字



(13) 医療処置の有無

問 10 あなたは、医療処置を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

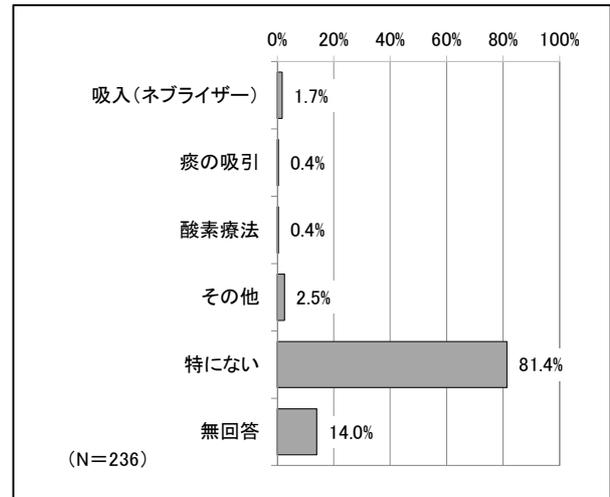
受けている医療処置は、「特にない」を除くと、「吸入(ネブライザー)」が1.7%となっています。

「その他」としては、「CPAP(シーパップ)(※)」という回答がありました。

(※) 気道を広げ、睡眠時無呼吸を防止する持続陽圧呼吸療法のこと。

※以下は回答者0人のため未掲載:

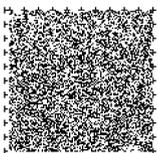
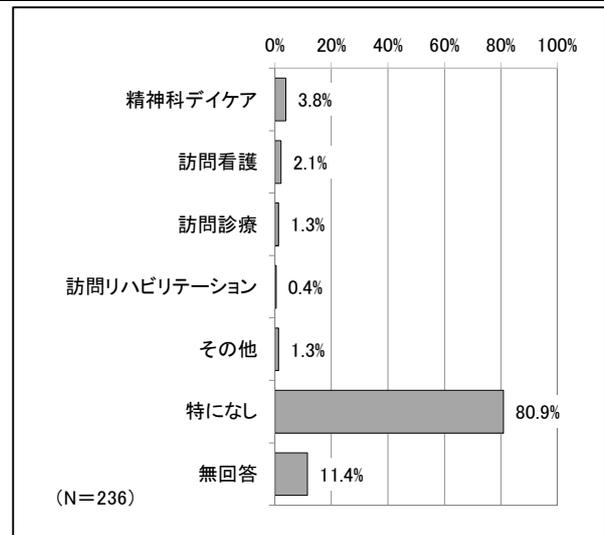
「人工呼吸器の使用」、「経管栄養・胃ろう」



(14) 医療保険サービスの利用状況

問 11 あなたは、医療保険サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

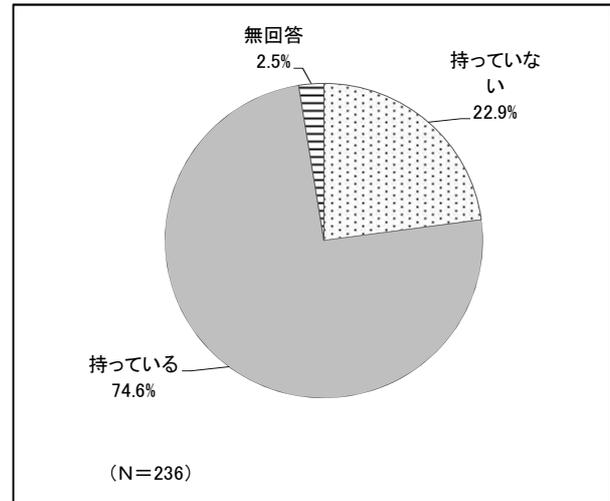
医療保険サービスの利用状況は、「特になし」を除くと、「精神科デイケア」が3.8%となっています。



(15) かかりつけ医の有無

問 12 あなたは地域でかかりつけ医をお持ちですか。(○は1つ)

かかりつけ医の有無は、「持っている」が74.6%、「持っていない」が22.9%となっています。

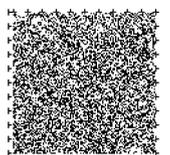
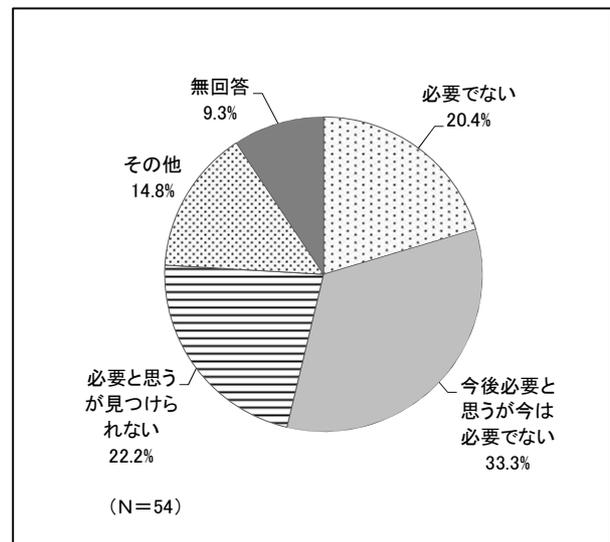


(16) かかりつけ医を持っていない理由

【問 12 で、「持っていない」と回答したかたのみ】

問 12-1 持っていない理由はなんですか。(○は1つ)

かかりつけ医を持っていない理由は、「今後必要と思うが今は必要でない」が33.3%と最も多く、次いで「必要と思うが見つからない」が22.2%となっています。



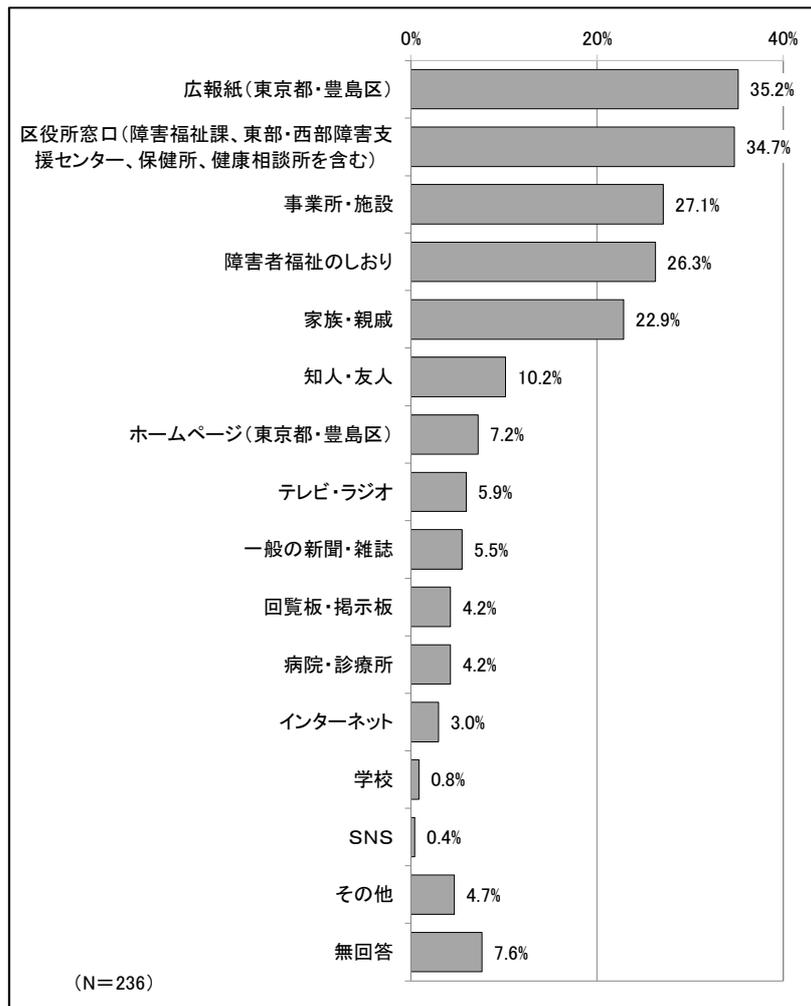
3 福祉に関する情報や相談

(1) 福祉に関する情報の入手手段

問 13 福祉に関する情報をどこから得ていますか。(あてはまるもの3つまで○)

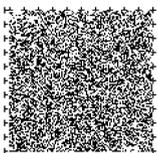
「広報紙（東京都・豊島区）」が 35.2%

福祉に関する情報の入手手段は、「広報紙（東京都・豊島区）」が 35.2%と最も多く、次いで「区役所窓口（障害福祉課、東部・西部障害支援センター、保健所、健康相談所を含む）」が 34.7%となっています。



※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「民生委員・児童委員」



(2) よく利用する相談窓口

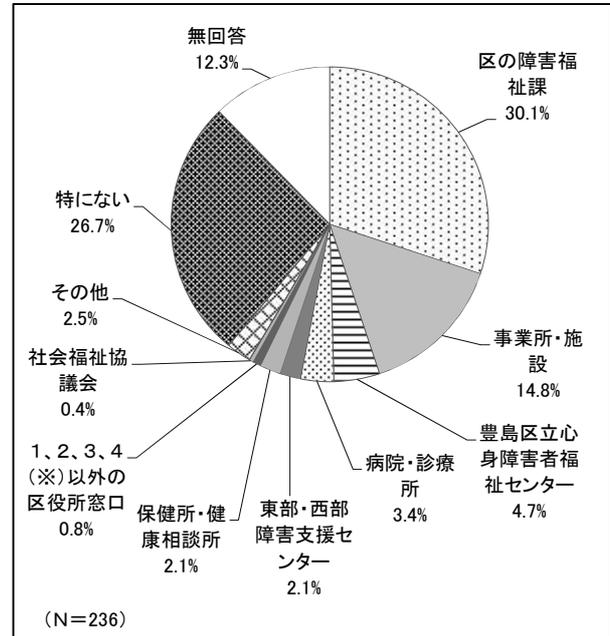
問 14 よく利用する相談窓口はどこですか。(○は1つ)

「区の障害福祉課」が 30.1%

よく利用する相談窓口は、「区の障害福祉課」が 30.1%と最も多く、次いで「事業所・施設」が 14.8%となっています。

(※) 選択肢1は「区の障害福祉課」、選択肢2は「豊島区立心身障害者福祉センター」、選択肢3は「東部・西部障害支援センター」、選択肢4は「保健所・健康相談所」

※以下は回答者 0 人のため未掲載：
「学校」、「民生委員・児童委員」



(3) 相談対応の満足度

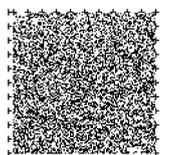
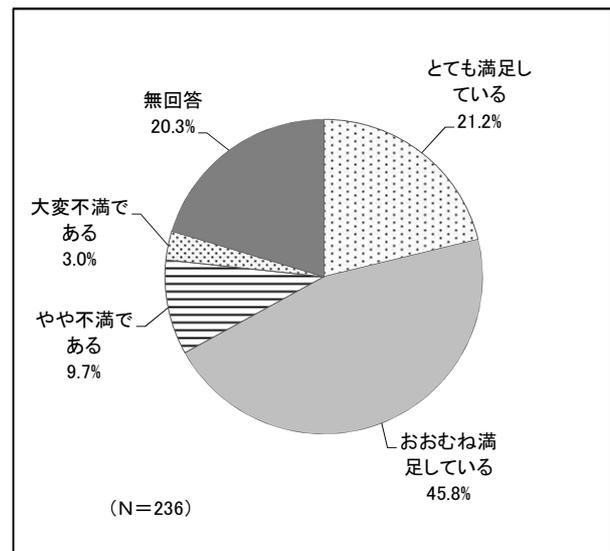
問 15 相談窓口について満足していますか。(○は1つ)

《満足》が 67.0%、《不満》が 12.7%

相談対応の満足度は、「おおむね満足している」が 45.8%と最も多く、次いで「とても満足している」が 21.2%となっています。

「とても満足している」が 21.2%、「おおむね満足している」が 45.8%、両者を合わせた《満足》は 67.0%となっています。一方、「やや不満である」が 9.7%、「大変不満である」が 3.0%であり、両者を合わせた《不満》は 12.7%となっています。

相談窓口別でみると、いずれも「おおむね満足している」が最も多くなっています。



【よく利用する相談窓口との関係】

満足度		回答者数	とても満足している	おおむね満足している	やや不満である	大変不満である	無回答
相談窓口							
全体	人数	236	50	108	23	7	48
	構成比		21.2%	45.8%	9.7%	3.0%	20.3%
1 区の障害福祉課	人数	71	24	37	5	3	2
	構成比		33.8%	52.1%	7.0%	4.2%	2.8%
2 豊島区立心身障害者福祉センター	人数	11	3	5	1	0	2
	構成比		27.3%	45.5%	9.1%	0.0%	18.2%
3 東部・西部障害支援センター	人数	5	1	4	0	0	0
	構成比		20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4 保健所・健康相談所	人数	5	3	2	0	0	0
	構成比		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1、2、3、4以外の区役所窓口	人数	2	0	1	1	0	0
	構成比		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
社会福祉協議会	人数	1	1	0	0	0	0
	構成比		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所・施設	人数	35	10	23	1	0	1
	構成比		28.6%	65.7%	2.9%	0.0%	2.9%
病院・診療所	人数	8	2	2	1	1	2
	構成比		25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%
その他	人数	6	1	2	1	1	1
	構成比		16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%
特にない	人数	63	3	17	7	2	34
	構成比		4.8%	27.0%	11.1%	3.2%	54.0%
無回答	人数	29	2	15	6	0	6
	構成比		6.9%	51.7%	20.7%	0.0%	20.7%

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

(4) 不満を感じる理由

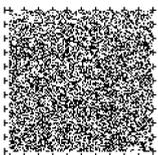
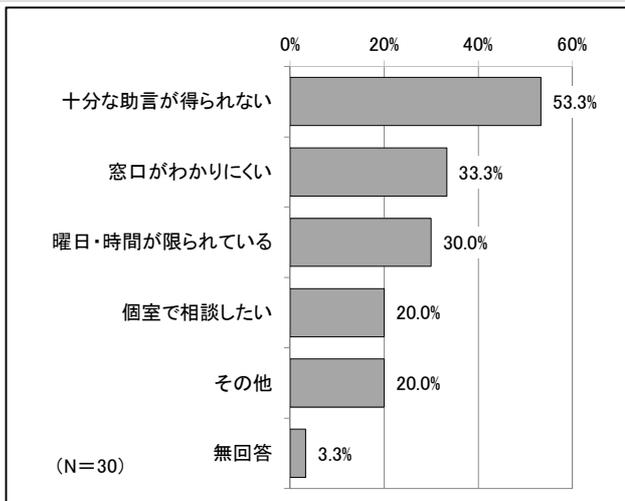
【問 15 で「やや不満である」「大変不満である」と回答したかたのみ】

問 15-1 不満な理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「十分な助言が得られない」が 53.3%

相談対応に不満を感じる理由は、「十分な助言が得られない」が 53.3%と最も多く、次いで「窓口がわかりにくい」が 33.3%となっています。

「その他」としては、窓口で待たされる、対応が冷たいという回答がありました。



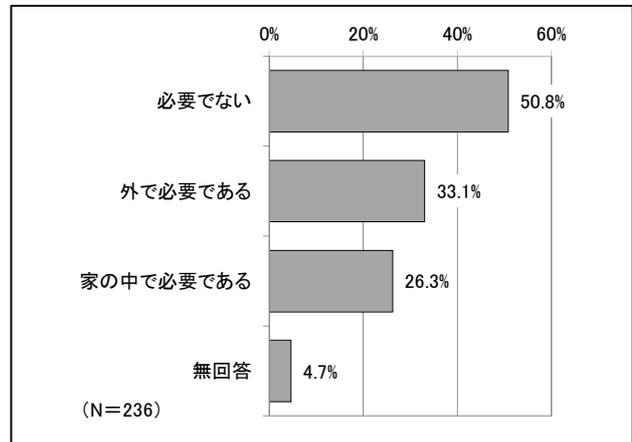
4 介助について

(1) 介助の必要性

問 16 あなたは、生活を送るうえで、介助が必要ですか。(あてはまるものに○)

「必要でない」が 50.8%

介助の必要性は、「必要でない」が 50.8%と最も多く、次いで「外で必要である」が 33.1%となっています。



(2) 主な介助者

【問 16 で、「家の中で必要である」「外出時に必要である」と回答したかたのみ】

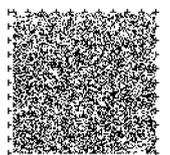
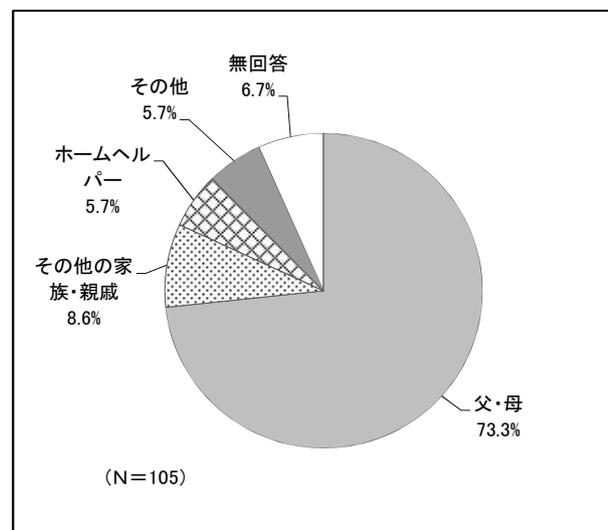
問 16-1 あなたをいちばん長い時間、介助しているかたは誰ですか。(○は1つ)

「父・母」が 73.3%

主な介助者は、「父・母」が 73.3%と最も多く、次いで「その他の家族・親戚」が 8.6%となっています。

※以下は回答者 0 人のため未掲載：

「子ども (子どもの配偶者を含む)」、「ボランティア」、「配偶者 (パートナー)」



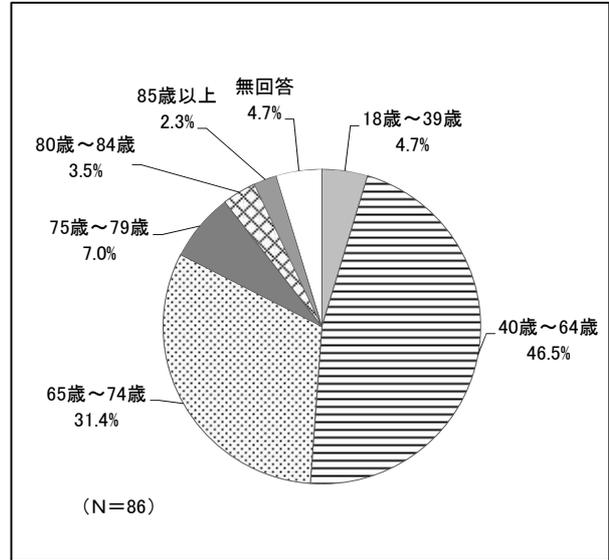
(3) 主な介助者の年齢

【問 16-1 で、「配偶者(パートナー)」「父・母」「子ども(子どもの配偶者含む)」「その他の家族・親戚」と回答したかたのみ】

問 16-2 問 16-1 で介助しているかたの年齢はいくつですか。(○は1つ)

「40歳～64歳」が46.5%

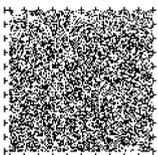
主な介助者の年齢は、「40歳～64歳」が46.5%と最も多く、次いで「65歳～74歳」が31.4%となっています。



【障害者と介助者の年齢構成】

障害者	介助者		18歳未満	18歳～39歳	40歳～64歳	65歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	無回答
	人数	構成比								
全体	人数	86	0	4	40	27	6	3	2	4
	構成比		0.0%	4.7%	46.5%	31.4%	7.0%	3.5%	2.3%	4.7%
18～29歳	人数	30	0	2	27	1	0	0	0	0
	構成比		0.0%	6.7%	90.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30～39歳	人数	24	0	1	8	13	0	0	0	2
	構成比		0.0%	4.2%	33.3%	54.2%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
40～49歳	人数	17	0	1	2	9	3	0	0	2
	構成比		0.0%	5.9%	11.8%	52.9%	17.6%	0.0%	0.0%	11.8%
50～59歳	人数	7	0	0	3	0	3	1	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%
60～69歳	人数	4	0	0	0	2	0	0	2	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
70～79歳	人数	3	0	0	0	2	0	1	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
80歳以上	人数	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字



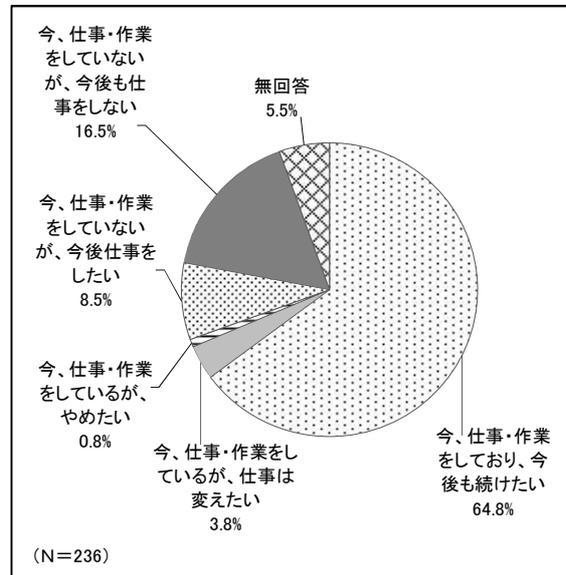
5 就労の状況

(1) 現在の就労状況と今後の就労意向

問 17 あなたは今、仕事・作業をしていますか。また、これからはどうしたいと考えていますか。(○は1つ)

「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」が 64.8%

現在の就労状況と今後の就労意向は、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」が 64.8%と最も多く、次いで「今、仕事・作業をしていないが、今後も仕事をしたい」が 16.5%となっています。



(2) 現在の就労の形態

【問 17 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」「今、仕事・作業をしているが、仕事を変えたい」「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

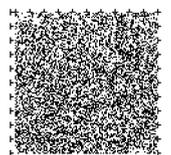
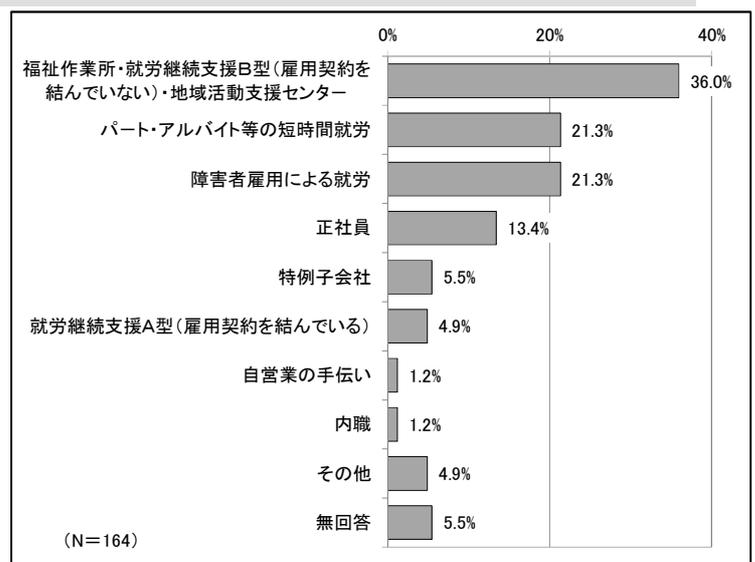
問 17-1 あなたは、どのような仕事・作業をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「福祉作業所・就労継続支援 B 型（雇用契約を結んでいない）・地域活動支援センター」が 36.0%

今、仕事・作業をしているかたの現在の就労の形態は、「福祉作業所・就労継続支援 B 型（雇用契約を結んでいない）・地域活動支援センター」が 36.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等の短時間就労」と「障害者雇用による就労」が 21.3%となっています。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「自営業」



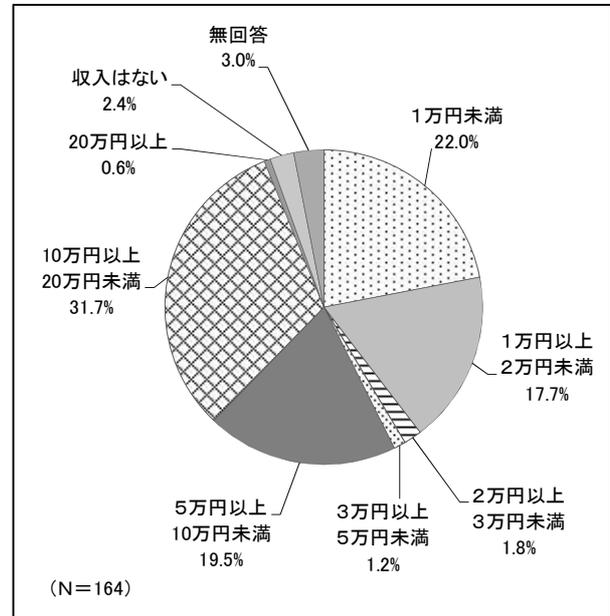
(3) 現在の収入

【問 17 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」、「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えた
い」、「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 17-2 仕事・作業で得る 1 か月の収入はおおよそどれくらいですか。(○は1つ)

「10 万円以上 20 万円未満」が 31.7%

今、仕事・作業をしているかたの現在の月収は、「10 万円以上 20 万円未満」が 31.7%と最も多く、次いで「1 万円未満」が 22.0%となっています。



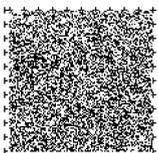
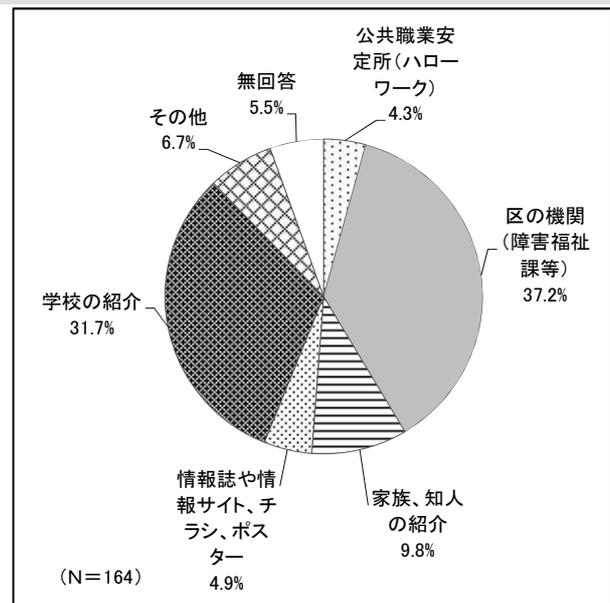
(4) 現在の仕事・作業を見つけた方法

【問 17 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えた
い」「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 17-3 今の仕事・作業は、どのような方法で見つけましたか。(○は1つ)

「区の機関（障害福祉課等）」が 37.2%

今、仕事・作業をしているかたの現在の仕事・作業を見つけた方法は、「区の機関（障害福祉課等）」が 37.2%と最も多く、次いで「学校の紹介」が 31.7%となっています。



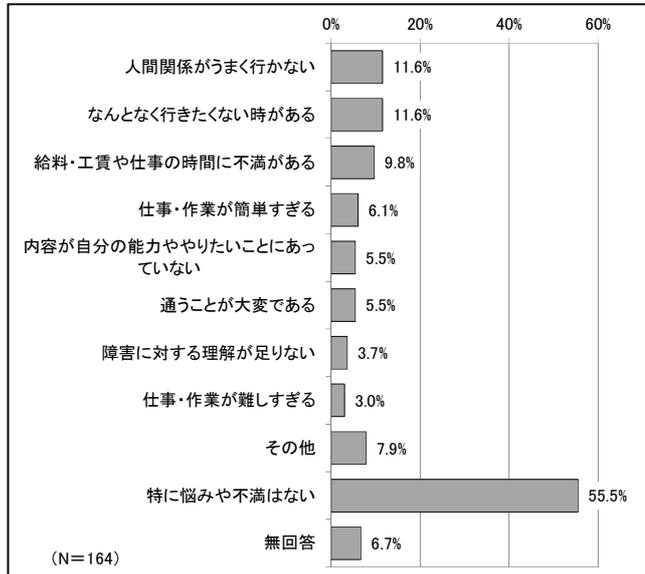
(5) 現在の仕事・作業に対する悩みや不満

【問 17 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えたい」「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 17-4 今の仕事・作業について、悩みや不満はありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「人間関係がうまく行かない」、「なんとなく行きたくない時がある」が 11.6%

今、仕事・作業をしているかたの仕事・作業に対する悩みや不安は、「特に悩みや不満はない」を除くと、「人間関係がうまく行かない」と「なんとなく行きたくない時がある」が 11.6%となっています。



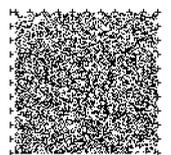
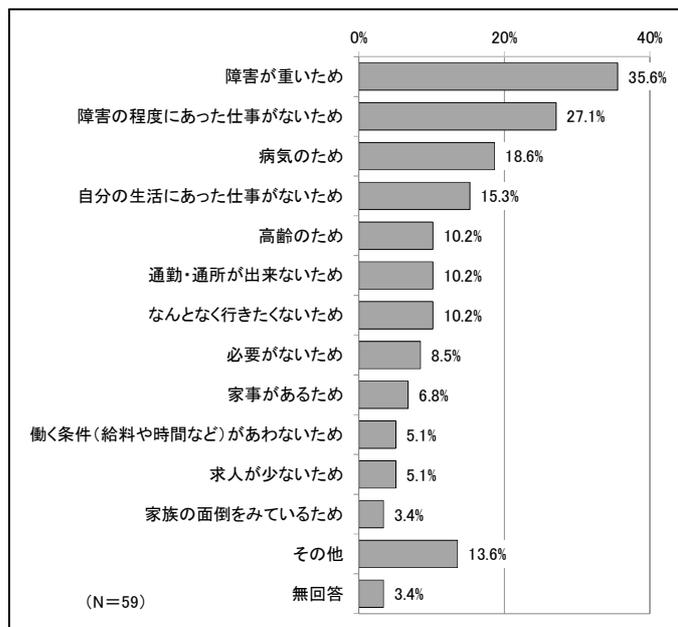
(6) 現在、仕事・作業をしていない主な理由

【問 17 で、「今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたい」「今、仕事・作業をしていないが、今後も仕事をしない」と回答したかたのみ】

問 18 仕事・作業をしていない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

「障害が重いため」が 35.6%

今、仕事・作業をしていないかたのその主な理由は、「障害が重いため」が 35.6%と最も多く、次いで「障害の程度にあった仕事がないため」が 27.1%となっています。



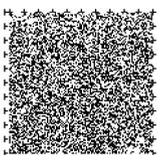
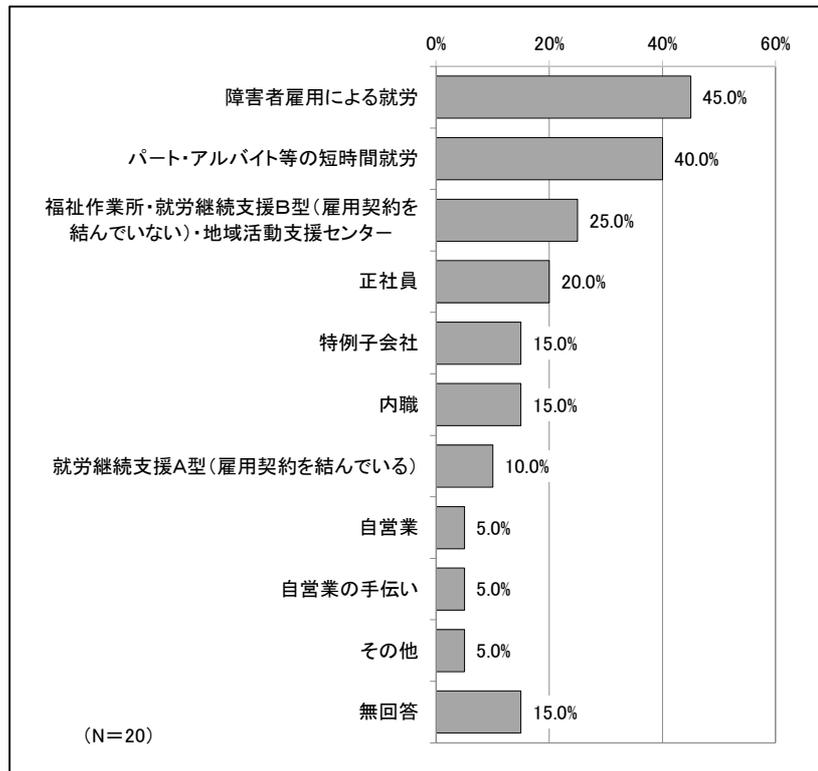
(7) 今後希望する就労の形態

【問 17 で、「今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたい」と回答したかたのみ】

問 19 あなたは、今後どのような仕事・作業をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「障害者雇用による就労」が 45.0%

今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたいかたの希望する就労の形態は、「障害者雇用による就労」が 45.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等の短時間就労」が 40.0%となっています。



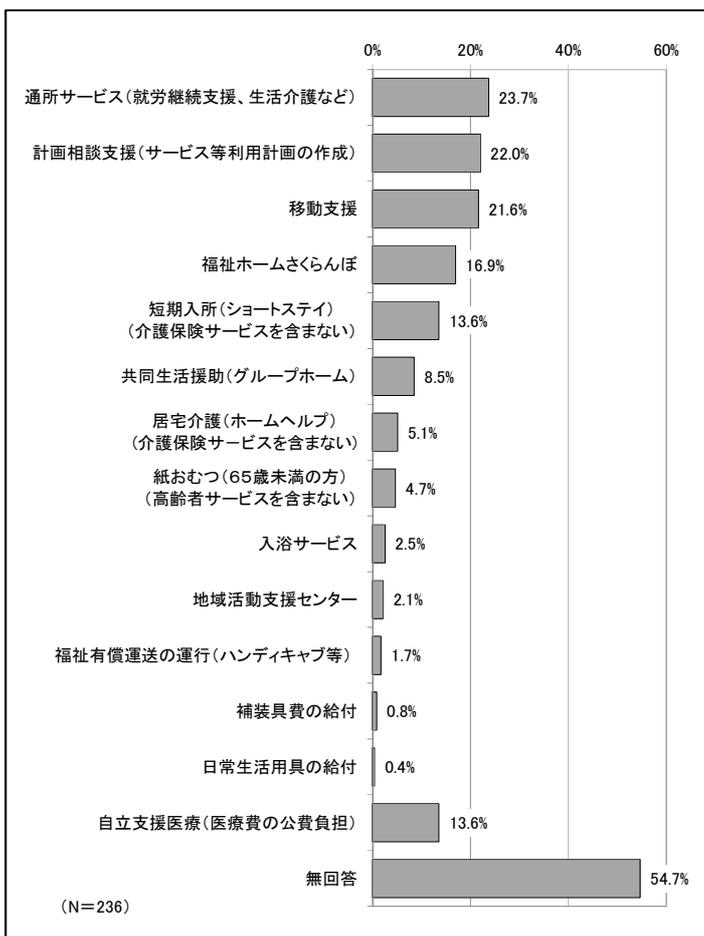
6 サービスの利用や今後の利用

(1) サービスの利用状況

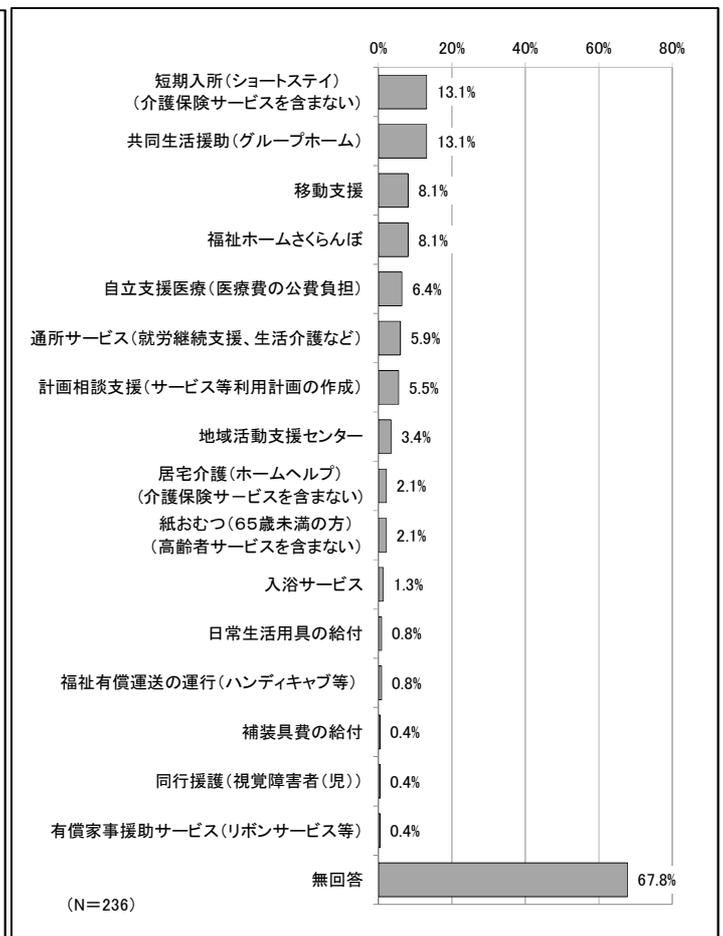
問 20 あなたは現在利用しているサービス、今後利用したいサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)また、感じていることを自由意見欄にご記入ください。

「現在利用しているサービス」は、「通所サービス(就労継続支援、生活介護など)」が 23.7%
「今後利用したいサービス」は、「短期入所(ショートステイ)
(介護保険サービスを含まない)」
「共同生活援助(グループホーム)」が 13.1%

【現在利用しているサービス】

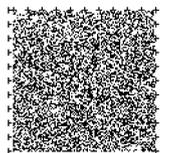


【今後利用したいサービス】



※「現在利用しているサービス」については、以下は回答者 0 人のため未掲載:

「同行援護(視覚障害者(児))」、「有償家事援助サービス(リボンサービス等)」

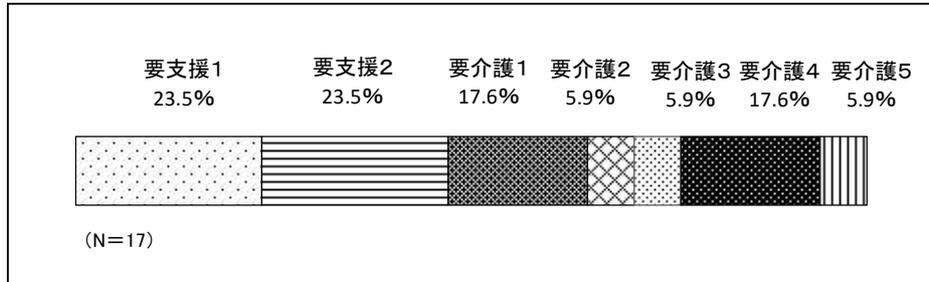


(2) 介護保険の認定の状況

問 21 介護保険の認定を受けているかたは要介護状態区分を教えてください。(○は1つ)

「要支援1」「要支援2」が23.5%

介護保険の認定の状況は、「要支援1」「要支援2」がともに23.5%となっています。



※母数は無回答を除いたもの

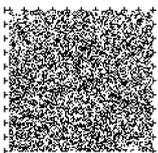
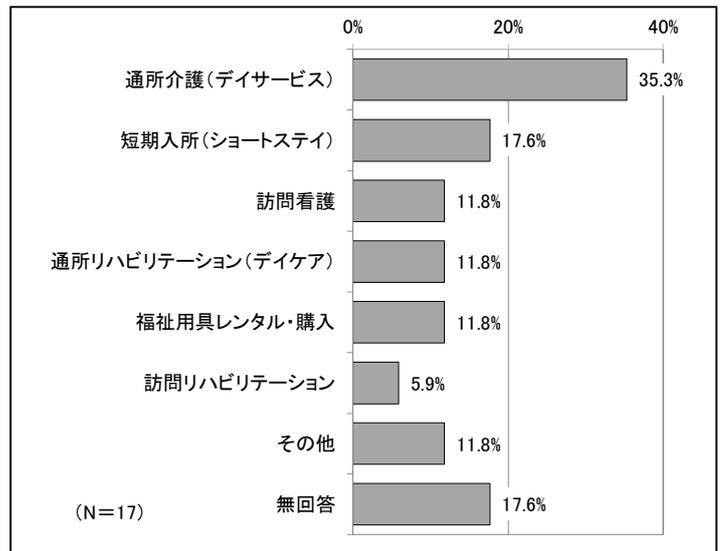
(3) 利用している介護保険サービス

問 22 介護保険サービスを利用しているかたはその内容を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「通所介護（デイサービス）」が35.3%

利用している介護保険サービスは、無回答を除くと、「通所介護（デイサービス）」が35.3%と最も多く、次いで「短期入所（ショートステイ）」が17.6%となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載：
「訪問入浴介護」、「介護予防サービス」



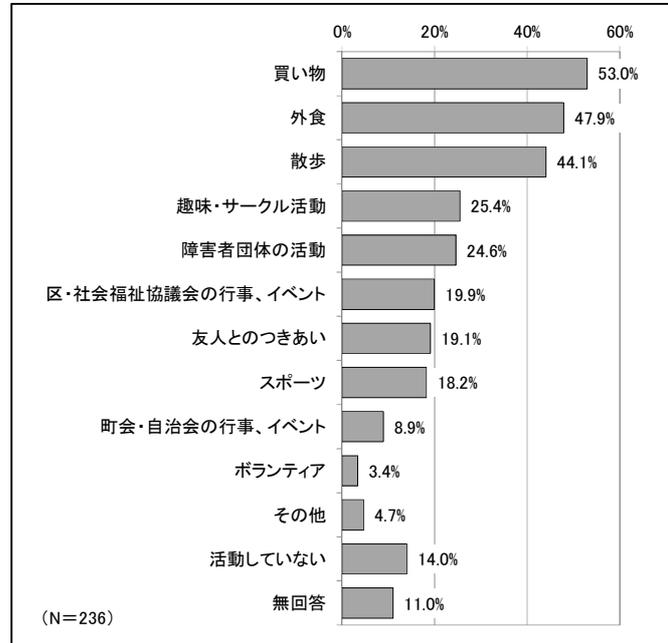
7 社会参加等

(1) 最近1年間に行った活動

問 23 最近1年間に、どのような活動をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「買い物」が53.0%

最近1年間に行った活動は、「買い物」が53.0%と最も多く、次いで「外食」が47.9%となっています。



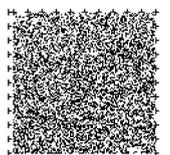
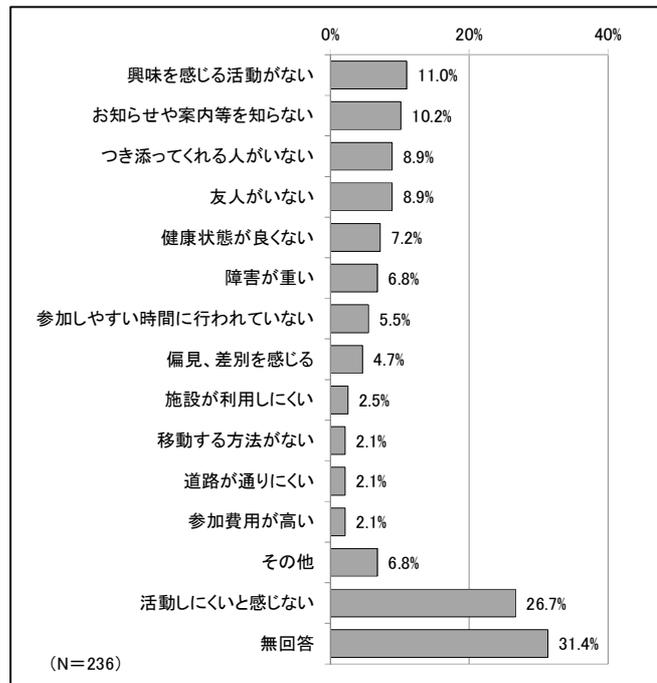
(2) 活動しにくい理由

問 24 活動する際に、何か困ること、活動しにくいと感じることはありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「活動しにくいと感じない」が26.7%

活動しにくい理由は、「活動しにくいと感じない」を除くと、「興味を感じる活動がない」が11.0%と最も多く、次いで「お知らせや案内等を知らない」が10.2%となっています。

「その他」としては、送り迎え、移動が難しいという回答がありました。

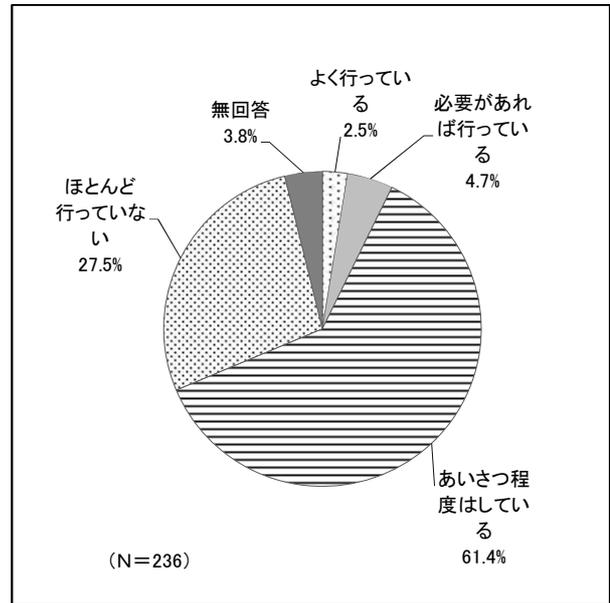


(3) 近所つき合い

問 25 ご近所とのおつき合いは、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つ)

「あいさつ程度はしている」が61.4%

近所つき合いは、「あいさつ程度はしている」が61.4%と最も多く、次いで「ほとんど行っていない」が27.5%となっています。

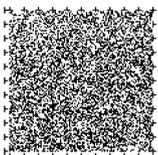
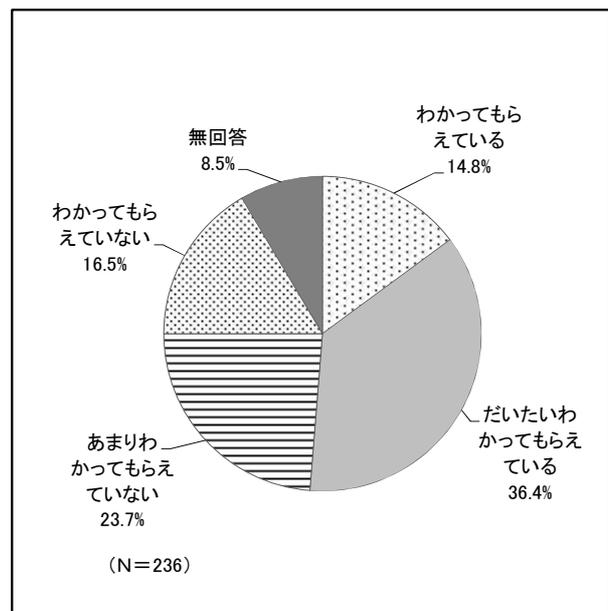


(4) 地域のかたがたの障害・疾病に対する理解

問 26 地域で生活する中で、周りの人に障害や病気を分かってもらえていると感じていますか。(○は1つ)

《わかってもらえている》が51.2%、《わかってもらえていない》が40.2%

地域のかたがたの障害・病気に対する理解は、「わかってもらえている」が14.8%、「だいたいわかってもらえている」が36.4%で両者を合わせた《わかってもらえている》は51.2%となっています。一方、「あまりわかってもらえていない」は23.7%、「わかってもらえていない」は16.5%、両者を合わせた《わかってもらえていない》は40.2%となっています。

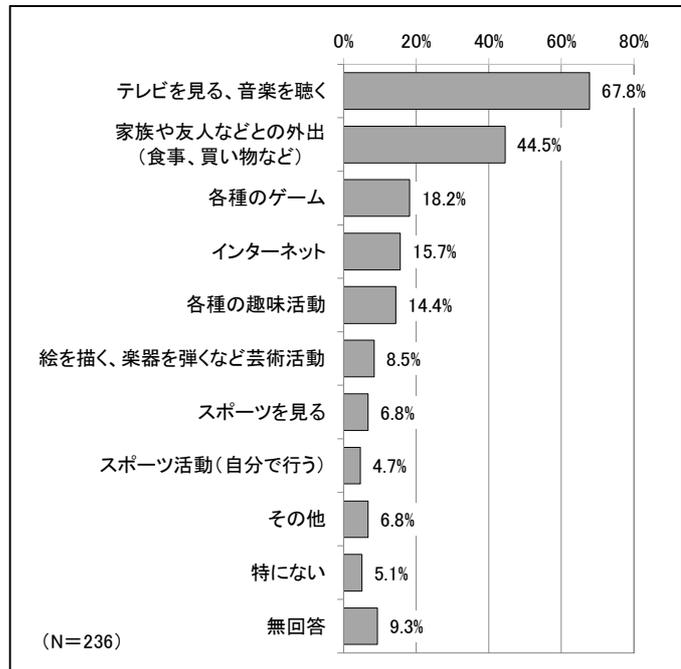


(5) 現在楽しんでいる余暇活動

問 27 休みの日にあなたが楽しんでいることは何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

「テレビを見る、音楽を聴く」が67.8%

現在楽しんでいる余暇活動は、「テレビを見る、音楽を聴く」が67.8%と最も多く、次いで「家族や友人などとの外出（食事、買い物など）」が44.5%となっています。

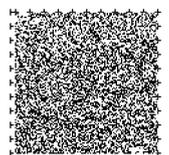
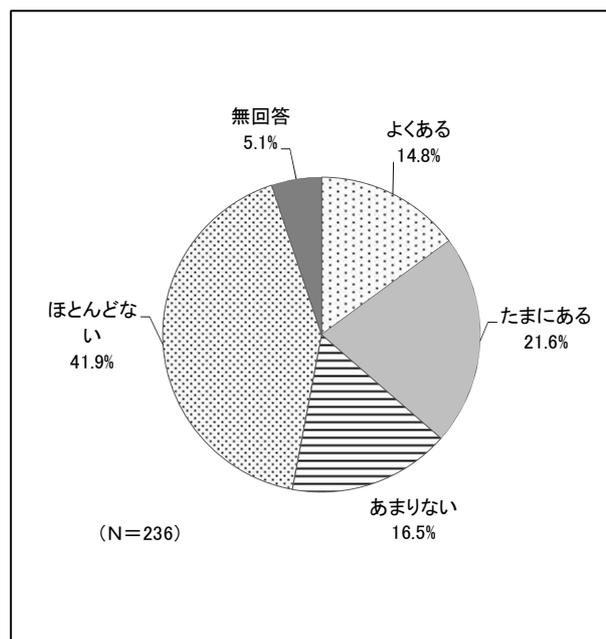


(6) 障害のない人との交流

問 28 「家族」「施設職員」「職場の人」以外で、障害のない人と交流する(「会話をする」「一緒に何か活動を行う」等)ことはありますか。(○は1つ)

「ほとんどない」が41.9%

障害のない人との交流は、「ほとんどない」が41.9%と最も多く、次いで「たまにある」が21.6%となっています。



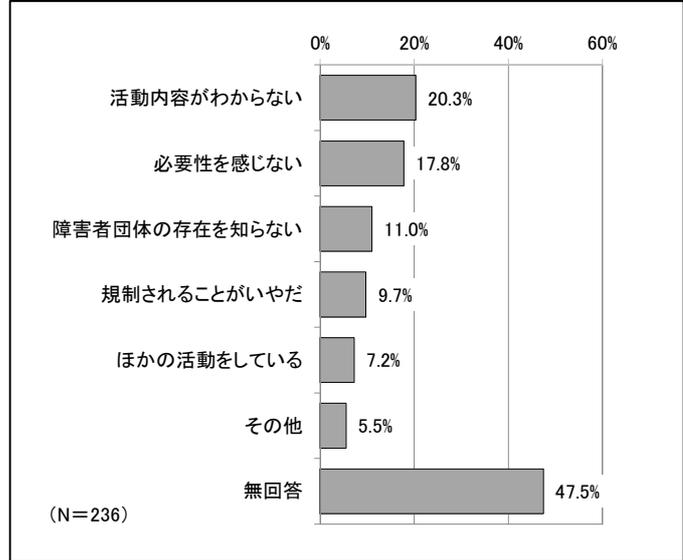
(7) 障害者団体の活動に参加していない理由

問 29 【障害者団体の活動に参加していないかたのみ】

参加していない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「活動内容がわからない」が 20.3%

障害者団体の活動に参加していない理由は、「活動内容がわからない」が 20.3%と最も多く、次いで「必要性を感じない」が 17.8%となっています。

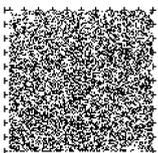
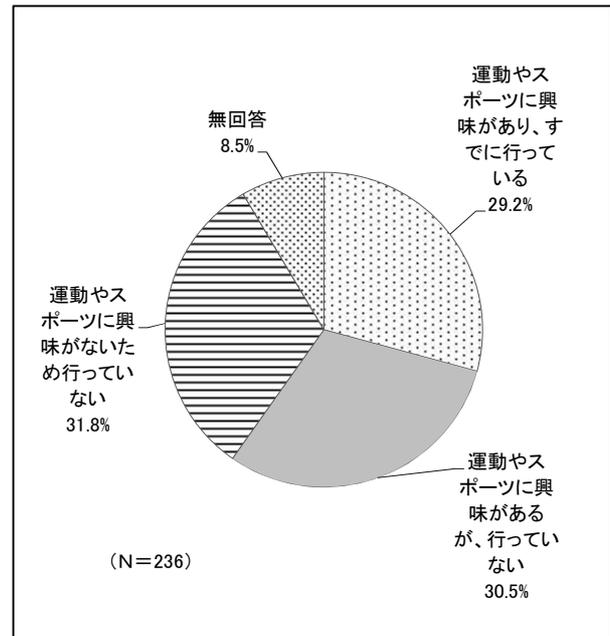


(8) 運動やスポーツへの活動意向と現況

問 30 運動やスポーツをやりたいと思いますか、また、運動やスポーツをしていますか。(○は1つ)

「運動やスポーツに興味がないため行っていない」が 31.8%

運動やスポーツへの活動意向と現況は、「運動やスポーツに興味があり、すでに行っている」が 29.2%となっています。一方、「運動やスポーツに興味があるが、行っていない」が 30.5%となっています。



(9) 運動やスポーツの実施頻度

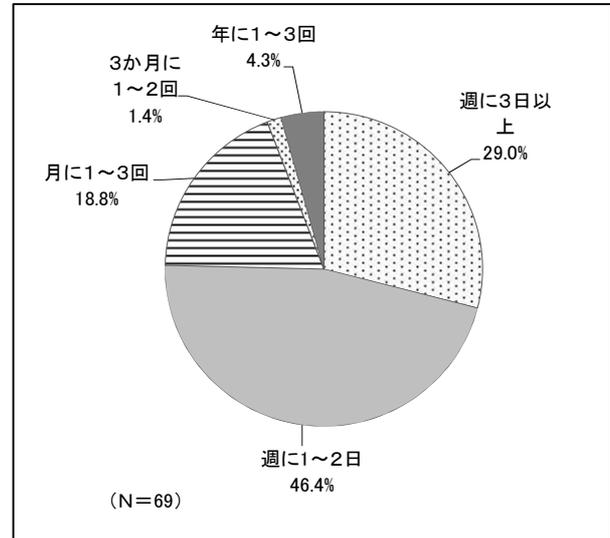
【問 30 で、「運動やスポーツに興味があり、すでに行っている」と回答したかたのみ】

問 30-1 運動やスポーツをどれくらい行っていますか。(○は1つ)

「週に1～2日」が46.4%

運動やスポーツを行っているかたの実施頻度は、「週に1～2日」が46.4%と最も多く、次いで「週に3日以上」が29.0%となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載：
「無回答」

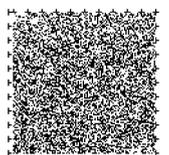
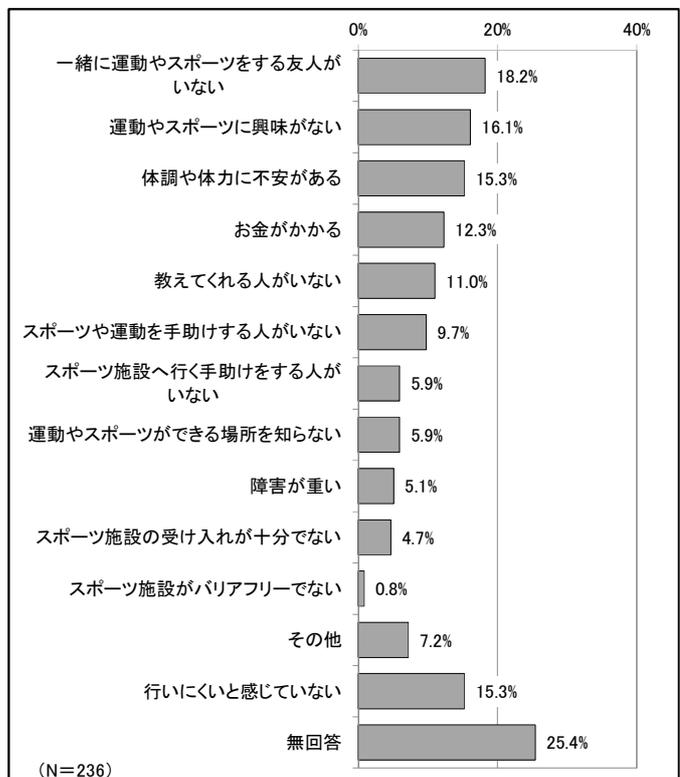


(10) 運動やスポーツを行いにくいと感ずること

問 31 運動やスポーツをする際に、何か困ること、行いにくいと感ずることはありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「一緒に運動やスポーツをする友人がいない」が18.2%

運動やスポーツを行いにくいと感ずることは、「一緒に運動やスポーツをする友人がいない」が18.2%と最も多く、次いで「運動やスポーツに興味がない」が16.1%となっています。



8 意思疎通の状況

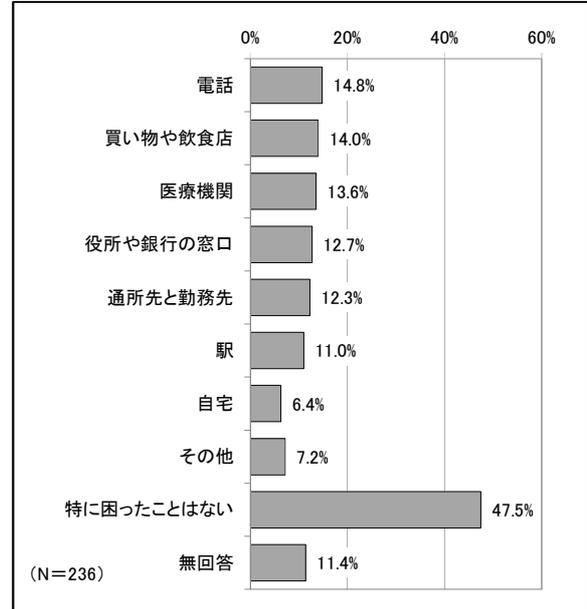
(1) コミュニケーションに困った場所・場面

問 32 この1年間に、コミュニケーションに困った場所や場面はどこでしたか。(あてはまるものすべてに○)

「電話」が 14.8%

コミュニケーションに困った場所・場面は、「特に困ったことはない」を除くと、「電話」が 14.8%と最も多く、次いで「買い物や飲食店」が 14.0%となっています。

「その他」としては、電車の中、美容院という回答がありました。



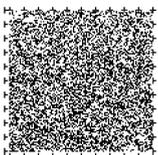
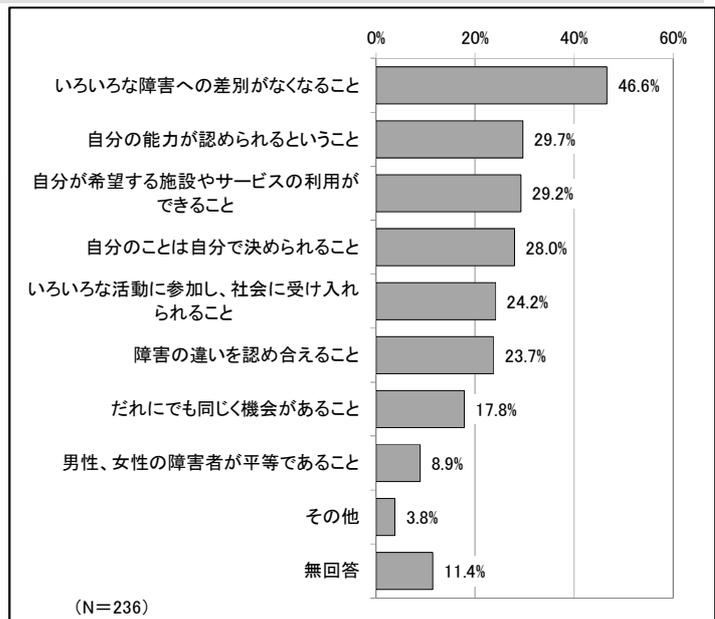
9 障害者の権利

(1) 障害者の権利を守るために充実すべき内容

問 33 平成 18 年(2006 年)に、「障害者の権利に関する条約」という国際的な約束が作られました。今後、障害者の権利を守るために、特に必要だと思うことは次のどれですか。(あてはまるもの3つまで)

「いろいろな障害への差別がなくなること」が 46.6%

障害者の権利を守るために充実すべき内容は、「いろいろな障害への差別がなくなること」が 46.6%と最も多く、次いで「自分の能力が認められるということ」が 29.7%となっています。

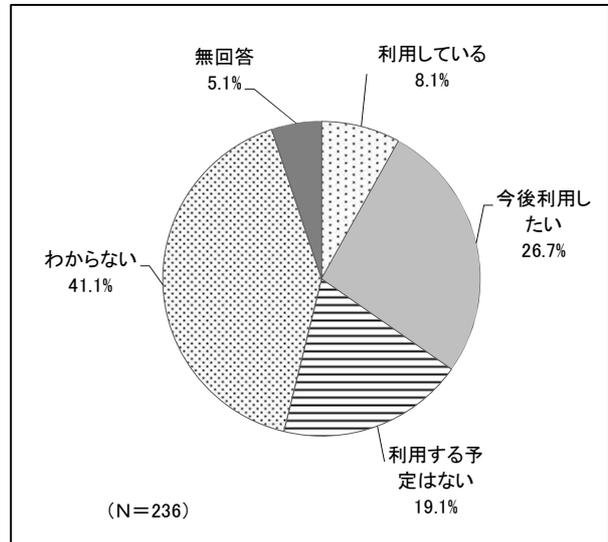


(2) 成年後見制度の利用意向

問 34 成年後見とは、障害などで自分で判断することが難しい人の「財産」や「権利」を守り、手助けする制度です。あなたは、この制度を利用したいですか。(○は1つ)

「わからない」が41.1%

成年後見制度の利用意向は、「わからない」が41.1%と最も多く、次いで「今後利用したい」が26.7%となっています。

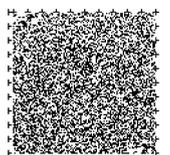
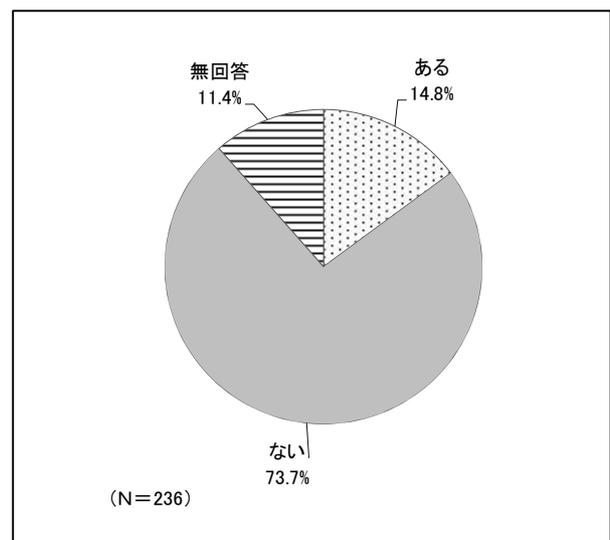


(3) 虐待を受けた経験

問 35 あなたは、いままでに自分の身体や心を傷つけられた(虐待された)ことがありますか。(○は1つ)

「ある」は14.8%

虐待を受けた経験は、「ない」が73.7%、「ある」が14.8%となっています。



(4) 受けたことがある虐待の内容

【問 35 で、「ある」と回答したかたのみ】

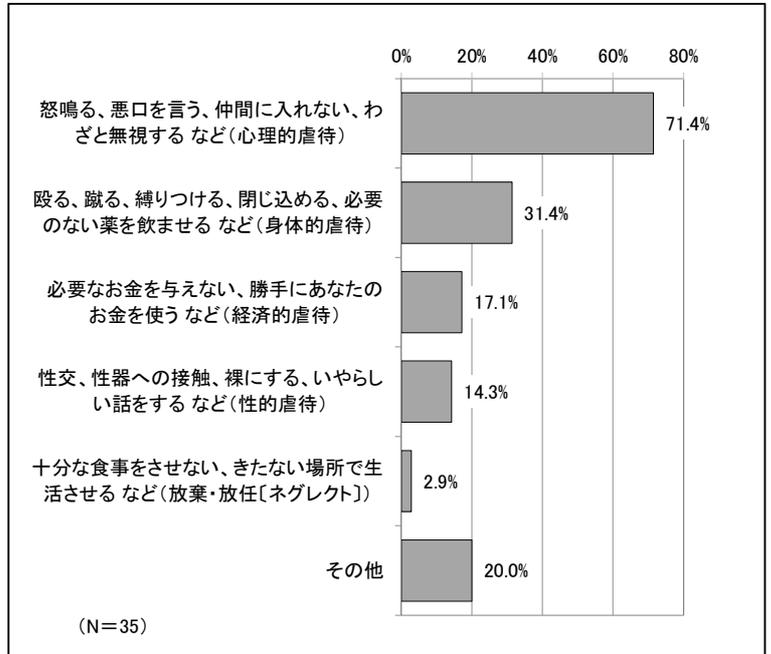
問 35-1 虐待はどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

「怒鳴る、悪口を言う、仲間に入れない、わざと無視をするなど(心理的虐待)」が71.4%

虐待を受けたことがあるかたの虐待の内容は、「怒鳴る、悪口を言う、仲間に入れない、わざと無視をするなど(心理的虐待)」が71.4%と最も多く、次いで「殴る、蹴る、縛りつける、閉じ込める、必要のない薬を飲ませるなど(身体的虐待)」が31.4%となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載:

「無回答」



(5) 受けたことがある虐待の相手

【問 35 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 35-2 誰から虐待を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

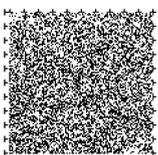
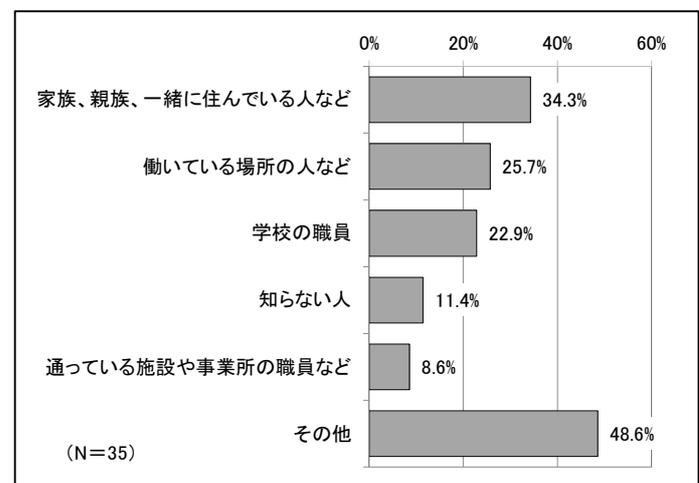
「家族、親族、一緒に住んでいる人など」が34.3%

受けたことがある虐待の相手は、「家族、親族、一緒に住んでいる人など」が34.3%と最も多く、次いで「働いている場所の人」が25.7%となっています。

「その他」としては、同級生という回答が多くありました。

※以下は回答者0人のため未掲載:

「近所の人」、「無回答」



(6) 虐待について相談した相手

【問 35 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 35-3 虐待を受けた時、だれ(どこ)に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

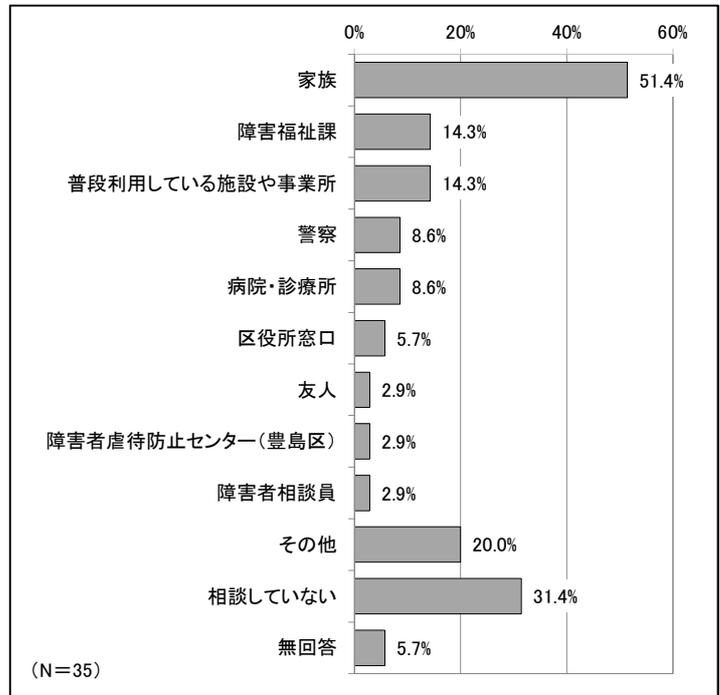
「家族」が 51.4%

「家族」が 51.4%と最も多く、次いで「相談していない」が 31.4%となっています。

「その他」としては、学校という回答がありました。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「近所の人」、「民生委員・児童委員」

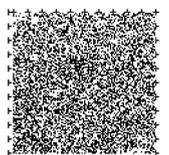
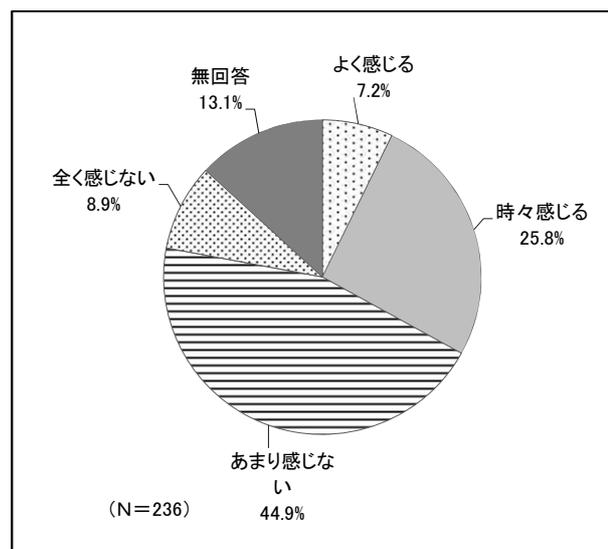


(7) 障害者への差別を感じること

問 36 障害者差別解消法(正式名称:障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)ができましたが、障害者への差別を感じることはありますか。(○は1つ)

《感じる》は 33.0%、《感じない》は 52.8%

障害者への差別を「よく感じる」は 7.2%、「時々感じる」は 25.8%、両者を合わせた《感じる》は 33.0%となっています。一方、「あまり感じない」は 44.9%、「全く感じない」は 8.9%、両者を合わせた《感じない》は 53.8%となっています。



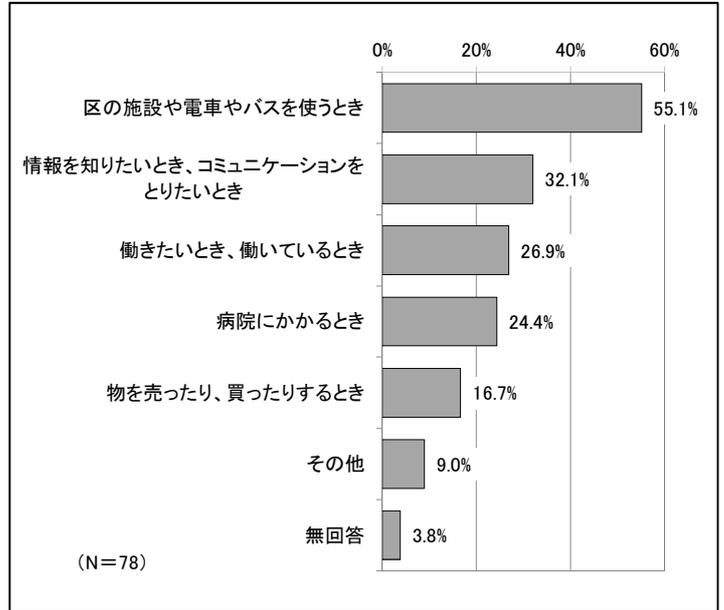
(8) 差別を感じる時

【問 36 で、「よく感じる」「時々感じる」と回答したかたのみ】

問 36-1 どのようなときに差別を感じますか。(あてはまるもの3つまで○)

「区の施設や電車やバスを使うとき」が 55.1%

障害者に対する差別を感じると回答したかたがどのようなときに差別を感じるかでは、「区の施設や電車やバスを使うとき」が 55.1%と最も多く、次いで「情報を知りたいとき、コミュニケーションをとりたいとき」が 32.1%となっています。

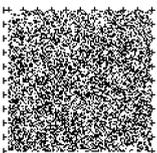
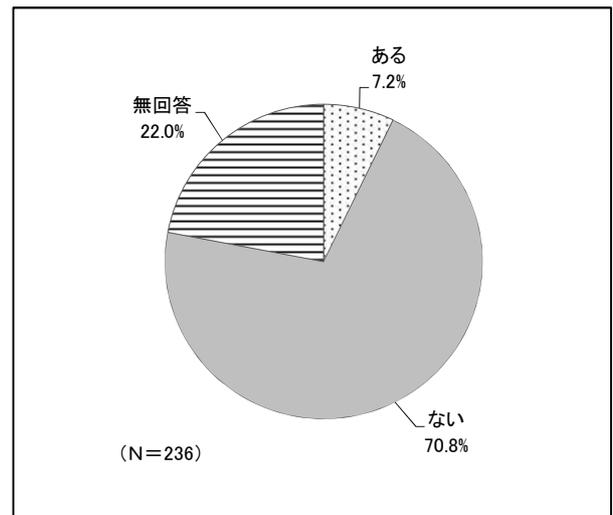


(9) 差別の相談経験

問 37 障害者への差別を感じたときに、相談をしたことはありますか。(○は1つ)

「ある」は 7.2%

差別の相談経験は、「ない」が 70.8%、「ある」が 7.2%となっています。



(10) 差別についての相談先

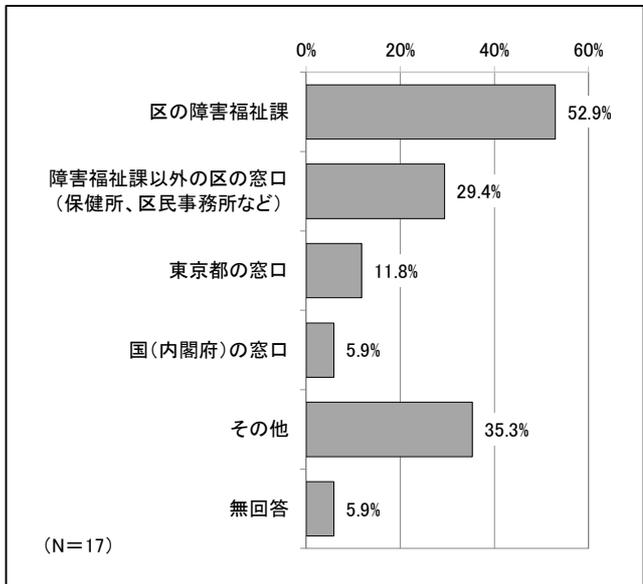
【問 37 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 37-1 どこに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

「区の障害福祉課」が 52.9%

差別の相談経験をしたことがあるかたの相談先は、「区の障害福祉課」が 52.9%と最も多く、次いで「障害福祉課以外の区の窓口(保健所、区民事務所など)」が 29.4%となっています。

「その他」としては、里親、病院の先生という回答がありました。



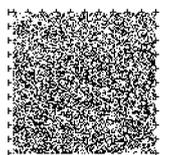
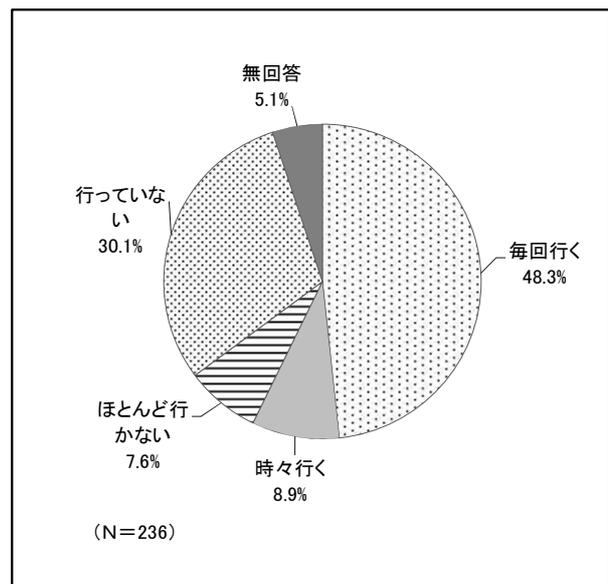
(11) 選挙への参加状況

問 38 あなたは選挙に行っていますか。(○は1つ)

《行く》は 57.2%

選挙への参加状況は、「毎回行く」が 48.3%と最も多く、次いで「行っていない」が 30.1%となっています。

「毎回行く」が 48.3%、「時々行く」が 8.9%、両者を合わせた《行く》は 57.2%となっています。一方、「ほとんど行かない」が 7.6%、「行っていない」が 30.1%であり、両者を合わせた《行かない》は 37.7%となっています。



(12) 選挙に行かない理由

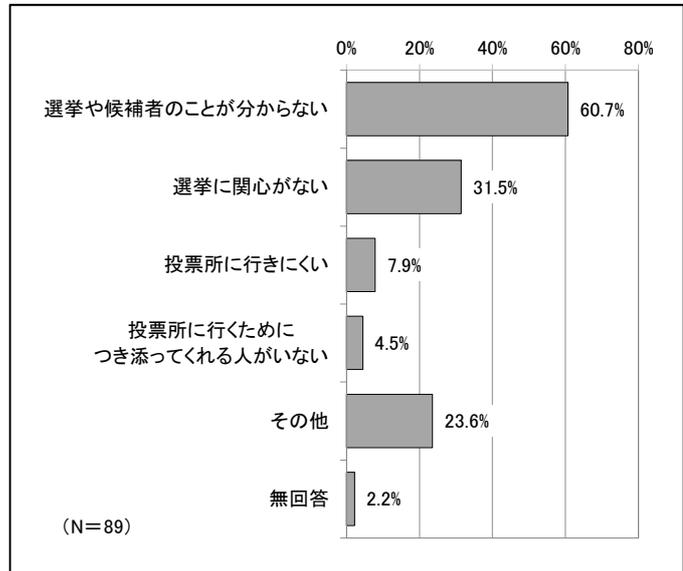
【問 38 で、「ほとんど行かない」「行っていない」と回答したかたのみ】

問 38-1 選挙に行かない理由は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

「選挙や候補者のことが分からない」が 60.7%

選挙に行かないかたの理由は、「選挙や候補者のことが分からない」が 60.7%と最も多く、次いで「選挙に関心がない」が 31.5%となっています。

「その他」としては、字を書くのが難しいからという回答がありました。



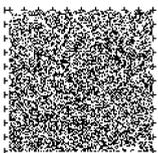
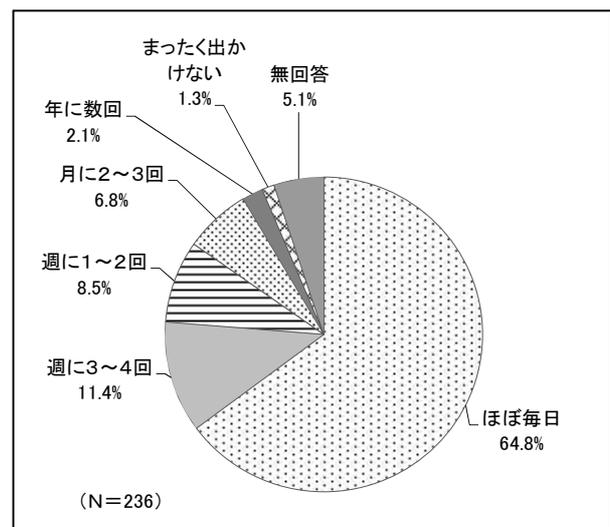
10 外出の状況

(1) 外出の頻度

問 39 通院を含め、外にどのくらい出かけていますか。(○は1つ)

「ほぼ毎日」が 64.8%

外出の頻度は、「ほぼ毎日」が 64.8%と最も多く、次いで「週に3~4回」が 11.4%となっています。



(2) 外出しない理由

【問 39 で、「まったく出かけない」と回答したかたのみ】

問 39-1 出かけないのはどうしてですか。(あてはまるもの3つまで○)

「出かける用がないため」、「障害が重いため」、「外に出たくないため」という回答が1人ずつ、計3人ありました。

(3) よく利用する外出手段

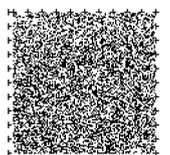
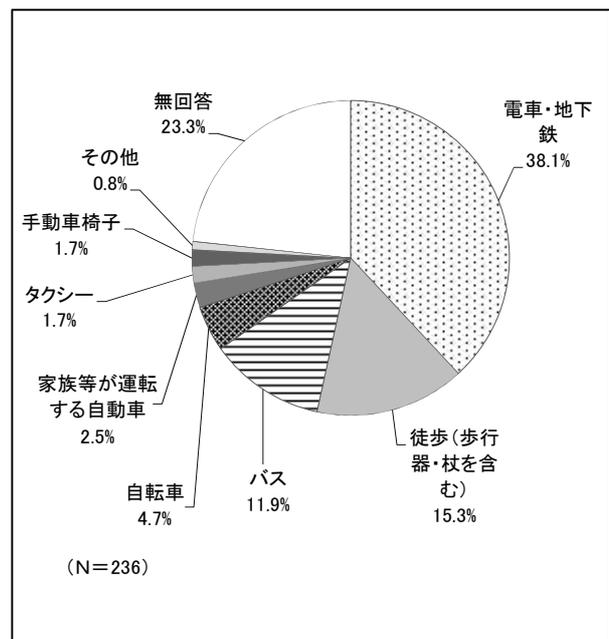
問 40 あなたがもっともよく利用する外出の方法は何ですか。(○は1つ)

「電車・地下鉄」が38.1%

よく利用する外出手段は、「電車・地下鉄」が38.1%と最も多く、次いで「徒歩(歩行器・杖を含む)」が15.3%となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載:

「自分で運転する自動車」、「電動車椅子」、「バギー」、「オートバイ」

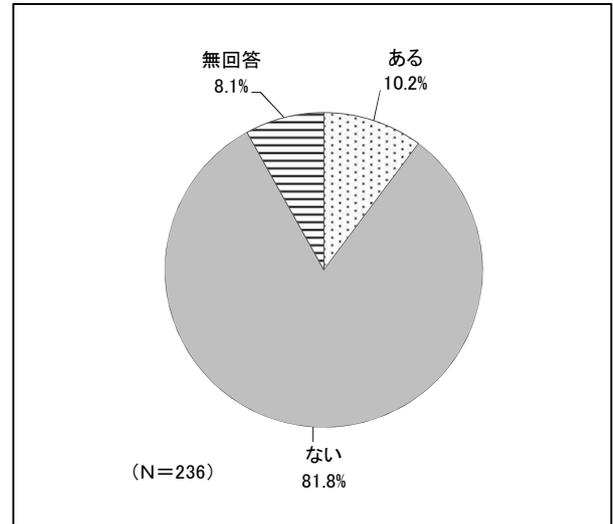


(4) 外出時にけがをした経験

問 41 外出時に、この1年以内に「けが」をしたことがありますか。(○は1つ)

「ある」は 10.2%

外出時にけがをした経験は、「ない」が 81.8%、「ある」が 10.2%となっています。



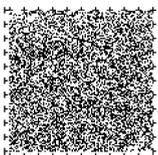
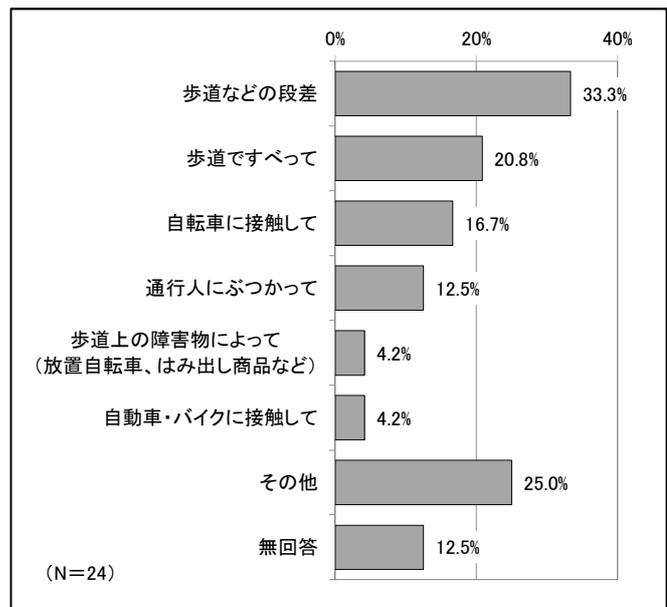
(5) 外出時にけがをした理由

【問 41 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 41-1 「けが」をした理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「歩道などの段差」が 33.3%

外出時にけがをしたことがあるかたの理由は、「歩道などの段差」が 33.3%と最も多く、次いで「歩道ですべって」が 20.8%となっています。

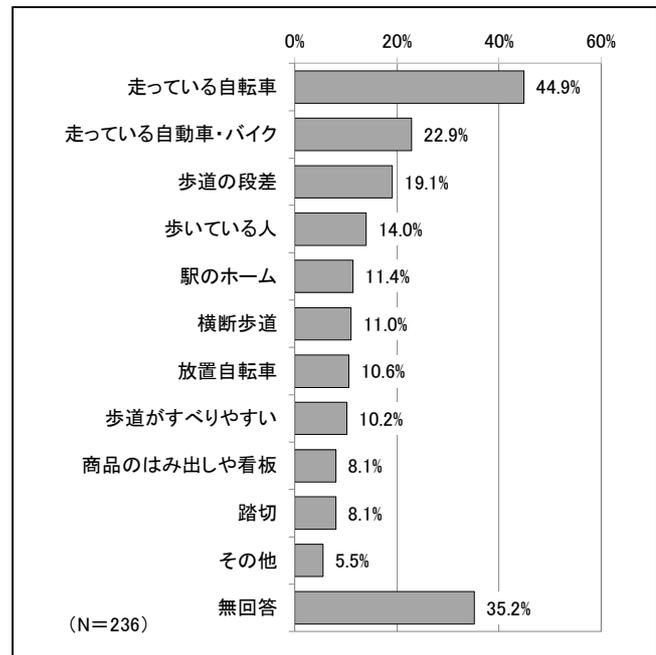


(6) 外出時に危険を感じたこと

問 42 最近、外出時に危険を感じたことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「走っている自転車」が 44.9%

外出時に危険を感じたことは、「走っている自転車」が 44.9%と最も多く、次いで「走っている自動車・バイク」が 22.9%となっています。

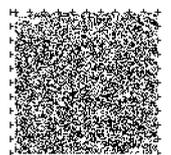
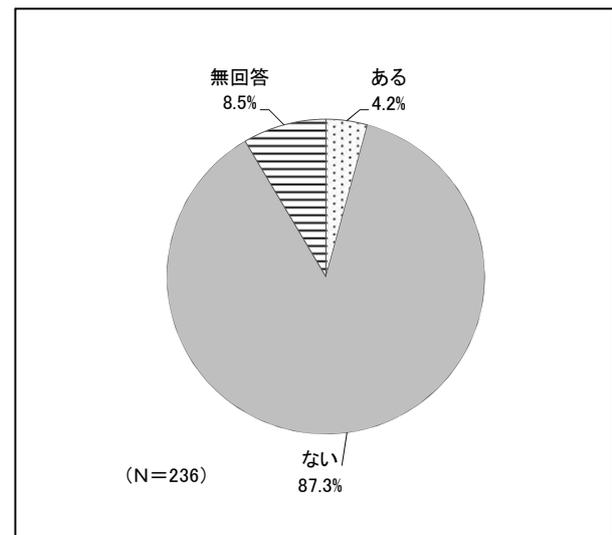


(7) 自宅内でけがをした経験

問 43 自宅内で、この1年以内に「けが」をしたことがありますか。(○は1つ)

「ある」は 4.2%

自宅内でけがをした経験は、「ない」が 87.3%、「ある」が 4.2%となっています。



(8) けがをした自宅内の場所

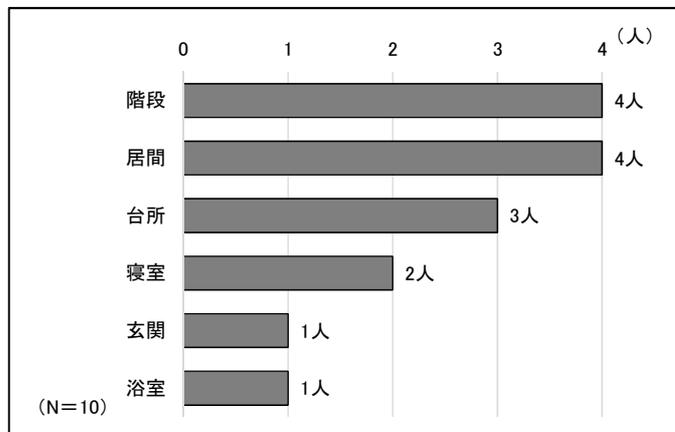
【問 43 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 43-1 けがをした場所は、どこですか。(あてはまるものすべてに○)

※回答者が少ないため、図は参考程度となります。

※以下は回答者 0 人のため未掲載：

「ベランダ」、「庭」、「その他」、「無回答」

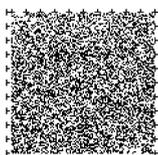
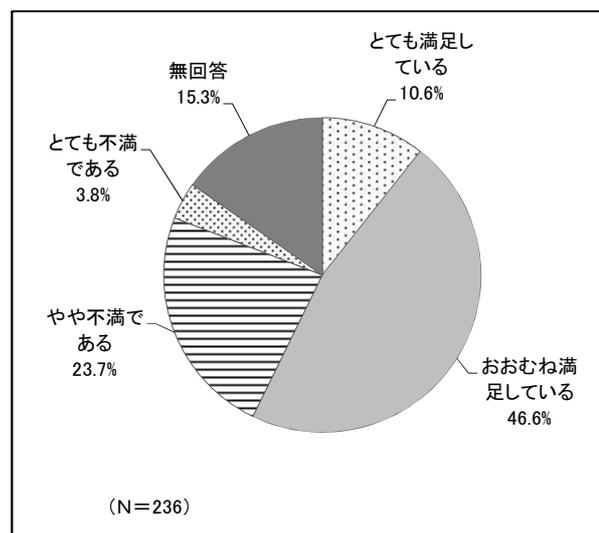


(9) まちのバリアフリーについての満足度

問 44 まちのバリアフリーについて満足していますか。(○は1つ)

《満足》は 57.2%、《不満》は 27.5%

まちのバリアフリーについての満足度は、「とても満足している」が 10.6%、「おおむね満足している」は 46.6%、両者を合わせた《満足》は 57.2%となっています。一方、「やや不満である」は 23.7%、「とても不満である」は 3.8%、両者をあわせた《不満》は 27.5%となっています。



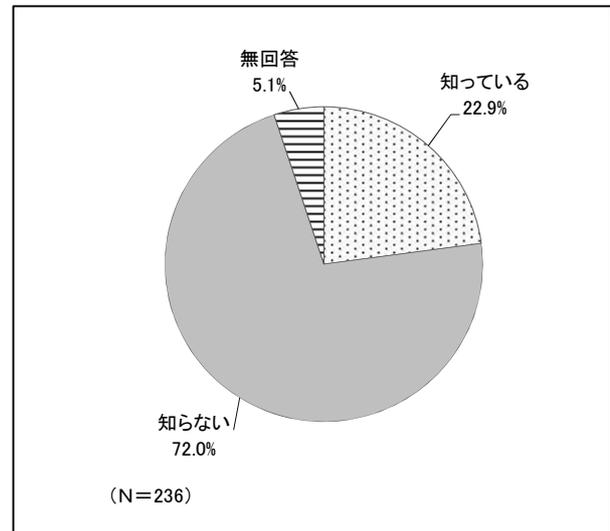
11 防災の意識・対策

(1) 豊島区障害者防災の手引きの認知度

問 45 あなたは、「豊島区障害者防災の手引き」を知っていますか。(○は1つ)

「知らない」が72.0%

豊島区障害者防災の手引きの認知度は、「知らない」が72.0%、「知っている」が22.9%となっています。

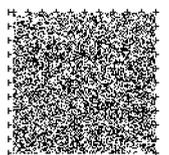
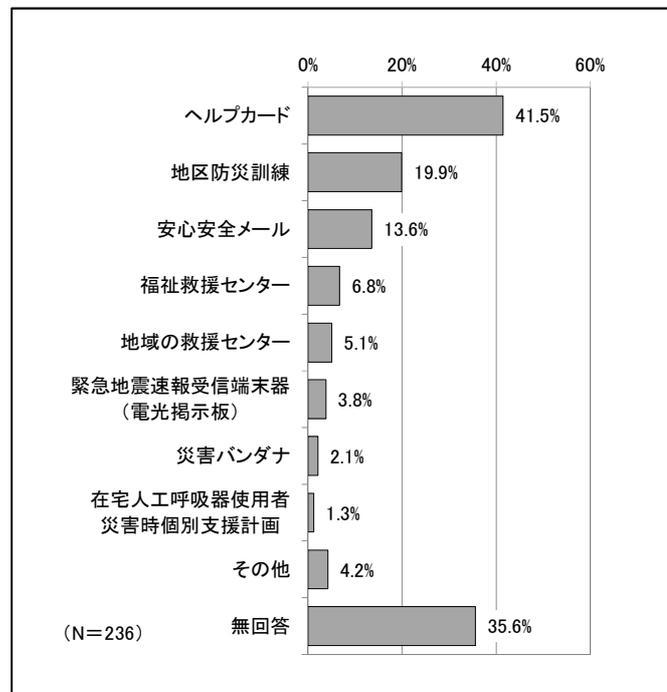


(2) 区の防災対策の認知度

問 46 豊島区が行っている防災対策で、あなたが知っているものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

「ヘルプカード」が41.5%

区の防災対策の認知度は、「ヘルプカード」が41.5%と最も多く、次いで「地区防災訓練」が19.9%となっています。

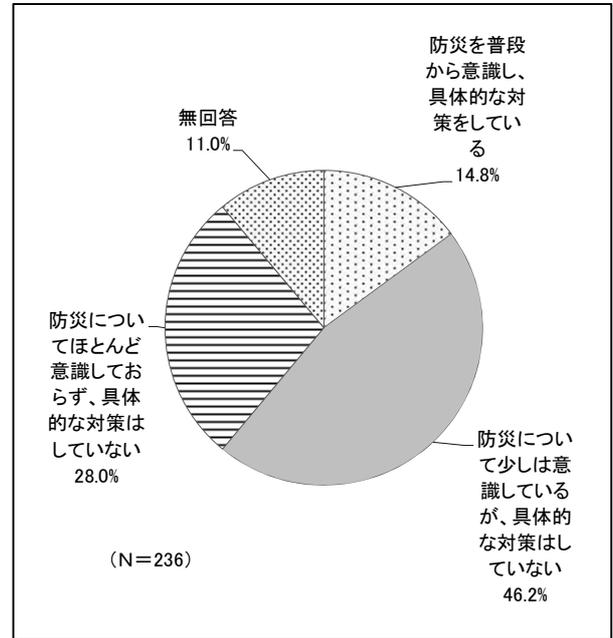


(3) 日常的な防災意識と防災対策の実施状況

問 47 あなたは普段から防災を意識し、対策をしていますか。(○は1つ)

「防災について少しは意識しているが、具体的な対策はしていない」が46.2%

日常的な防災意識と防災対策の実施状況は、「防災について少しは意識しているが、具体的な対策はしていない」が46.2%と最も多く、次いで「防災についてほとんど意識しておらず、具体的な対策はしていない」が28.0%となっています。



(4) 具体的に行っている準備

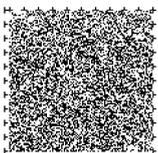
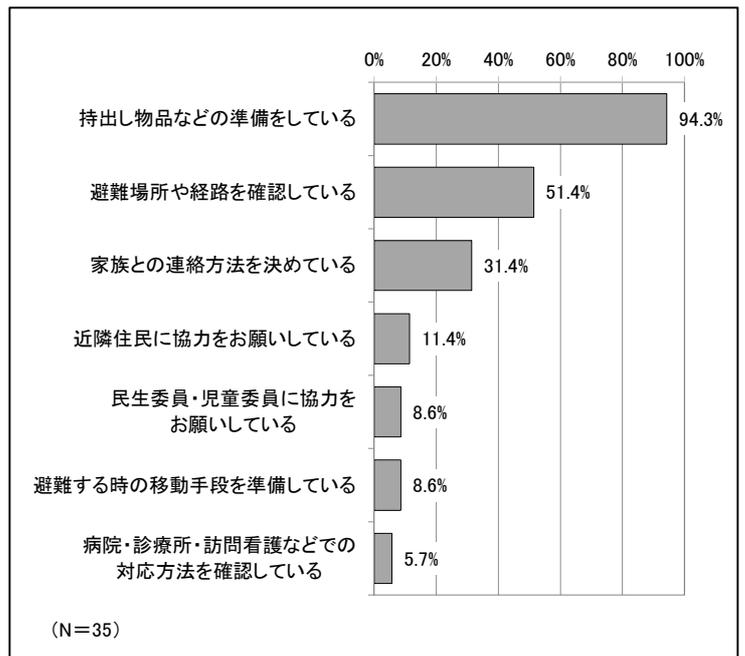
【問 47 で「防災を普段から意識し、具体的な対策をしている」と回答したかたのみ】

問 47-1 災害のことで、あなたは具体的にどのような準備をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「持出し物品などの準備をしている」が94.3%

具体的に行っている準備は、「持出し物品などの準備をしている」が94.3%と最も多く、次いで「避難場所や経路を確認している」が51.4%となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載：
「無回答」



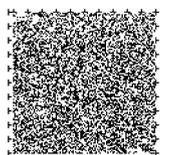
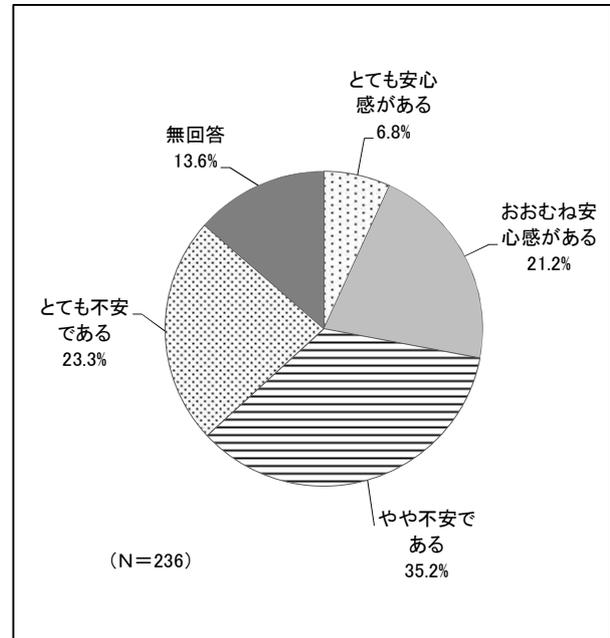
(5) 災害時を想定した対応方法に対する安心感の有無

問 48 あなたは災害時を想定した対応方法について、安心感がありますか。(○は1つ)

《不安》が 58.5%、《安心》が 28.0%

災害時を想定した対応方法に対する安心感
は、「やや不安である」が35.2%と最も多く、
次いで「とても不安である」が 23.3%とな
っています。

「やや不安である」と「とても不安である」
を合わせた《不安》は 58.5%となっていま
す。一方、「とても安心感がある」が 6.8%、
「おおむね安心感がある」が 21.2%であり、
両者を合わせた《安心》は 28.0%となっ
ています。

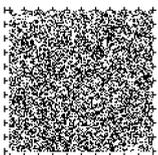
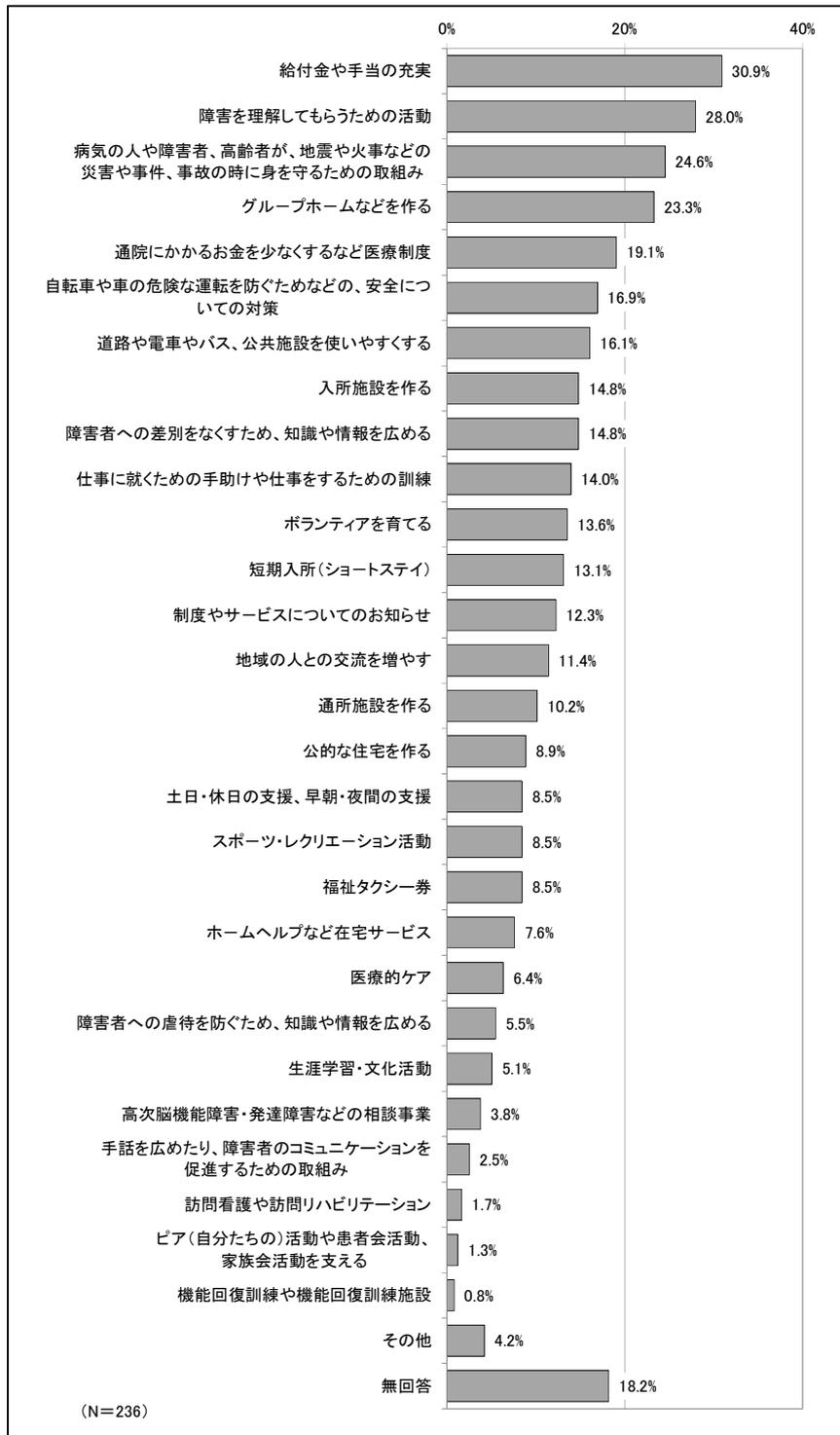


12 豊島区の今後のありかたについて

問 49 豊島区の地域での取り組みで重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの5つまで○)

「給付金や手当の充実」が 30.9%

取り組みで重要だと思うことは、「給付金や手当の充実」が 30.9%と最も多く、次いで「障害を理解してもらうための活動」が 28.0%となっています。



V 精神障害者調査

